- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	パシフィックパワー株式会社 代表取締役 合津美智子
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都千代田区神田錦町三丁目22番地 テラススクエア16階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	無		
都内供給区分	☑特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	小売電気事業 自治体新電力の立 エネルギーコンサル			

	名称		電力マネジメント部
報告書の		電話番号	03-5244-5423
担当部署連絡先	連絡先	ファクシミリ番号	03-3296-0543
		電子メールアトレス	contact@de-power.co.jp
	名称		電力マネジメント部
公表の	連絡先	電話番号	03-5244-5423
担当部署		ファクシミリ番号	03-3296-0543
		電子メールアトレス	contact@de-power.co.jp

	12/7 12	
公表期間	2021 年 08	月 09 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	☑ ホームページで公表	アドレス: https://pacific-power.co.jp/
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	□その他	

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	2.61	2.11

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO $_2$ /kWh) (単位 %)

		(手)L Kg CO ₂ /KWII/
項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.282	0.251
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO2排出係数	0.913	0.665

把握率

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

2016年より太陽光発電所より電源の調達をしています。 今後は、非FIT太陽光発電の導入や環境価値取引によるCO2削減に取り組みます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	4,749	51.34%	3,943	46.76%	
(FIT電気)	4,749	51.34%	3,943	46.76%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

FIT発電所からの調達を行っています。 自営線によるマイクログリッドの取組。 自治体新電力による再生可能エネルギーの地産地消。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

ŀ	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
İ	0	0.00%	0	0.00%	
	(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発	の実績等)	I
	現在、未利用エネル・	ギー等の電気の調達は	tしておりません。		
	(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に付	係る措置の進捗状況		
	火力発電所を所有し	ておりません。			
	(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る	措置の進捗状況	
ŀ	討中です。		用面での省エネルギー対 こ入居)のエネルギーコン		ナルティングすることを検 ています。
	(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況		

	前々	前々年度			前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再エネラ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再エネラ 環境価値	利用率· 利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-	
メニューB	-	ı	1	-	1	-	
メニューC	-	ı	1	-	1	-	

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績))

CO2排出係数を変動させたメニューは設定しておりません。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	パナソニック株式会社 代表取締役 楠見 雄規
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	大阪府門真市大字門真1006番地

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	無		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	□ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	オフィスビルへので・都内への電力供給	電力供給を行ってい 冷開始は、2008年4 には小売電気事業者		

			グローバル調達社 MRO調達センター 技術・サービス材部 エネルギー課
報告書の		電話番号	080-3355-8706
担当部署	担当部署連絡先	ファクシミリ番号	06-6937-7229
		電子メールアドレス	denki@gg.jp.panasonic.com
	名称		グローバル調達社 MRO調達センター 技術・サービス材部 エネルギー課
公表の	公表の	電話番号	080-3355-8706
担当部署連絡先	連絡先	ファクシミリ番号	06-6937-7229
		電子メールアドレス	denki@gg.jp.panasonic.com

公表期間	2021 年 09	月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	担当部署へ問い合わせ

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.40	1.93

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.220	0.291
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.328	0.481

把握率

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・継続して太陽光発電所からの電力買取を行い、再生可能エネルギー由来の電力を確保しております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	3,542	55.49%	2,209	33.34%	
(FIT電気)	3,542	55.49%	2,209	33.34%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点では、自社発電所として再生可能エネルギーによる発電はありませんが、固定買取期間が終了する低圧に関し継続的に調達できるように対応を検討しております。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績					
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)				
0	0.00%	0	0.00%				
(未利用エネルギー)	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発の	の実績等)	•			
1. T. 17 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1							
未利用エネルギーで発電された電力の調達を検討していきます。							
(2) 火力発電所に	おける熱効率の向上に依	系る措置の進捗状況					
•自社火力発電設備	なし						
(a) ##4 a # C # E		11 th a 15 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	#== ~ \# \# \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \				
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対東の働さかけに除るが	背直の進捗状況				
電力需給バランスを	求時に、電気使用実績 を意識したエネルギー管	理の一助としてお知らせ	せしています。	相供していたよよ			
・ 環境有や経済産業・ 弊社太陽光発電シ	省、また東京都の環境園 ステムを需要者にも提案	判理収束に関する情報が をしていきます。	以果に労め、需要豕に	佐供しているより。			
(4) その他の地球活	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況					
再生可能エネルギー	ー由来電力の調達を推	進しています。					
	「証書やJクレジットの調						

	前々	年度		前年		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネジ 環境価値	利用率• 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	_
メニューC	-	ı	-	-	1	_

(メニュー)	(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)					

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社花巻銀河パワー 代表取締役 古舘 将司
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	岩手県花巻市大畑第9地割92番地24

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	無		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	□ 低圧(電力)	□ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	スエナジー」で発電す。	したFIT電気(バイオ	レープ会社である「株式・マス)を地方公共施設・ 需要家様に電気を供給	等に売電しておりま

	名称		株式会社タケエイ エネルギー事業部
報告書の	電 話 番 号		03-6361-6820
担当部署	担当部署連絡先	ファクシミリ番号	03-6361-6822
		電子メールアトレス	
		名称	株式会社タケエイ エネルギー事業部
公表の		電話番号	03-6361-6820
担当部署 連絡	連絡先	ファクシミリ番号	03-6361-6822
		電子メールアトレス	

	1477日	
公表期間	2021 年 08	月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	☑ ホームページで公表	アドレス: http://ginga-power.co.jp/about/index.html
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	□その他	

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.18	0.51

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg- CO_2/kWh) (単位 %)

		(中世 kg CO2/kWII)
項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.042	0.040
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000
調整後CO ₂ 排出係数	0.455	0.429

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

バイオマス発電所よりFIT電気を調達し、CO2排出係数の低減に取り組んでいます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	3,875	91.34%	11,824	91.40%	
(FIT電気)	3,875	91.34%	11,575	89.48%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

電力の90%以上をバイオマス発電所(FIT)より調達しております。	

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

	0.00%	0	0.00%	
(未利用エネルギー	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発	の実績等)	
特になし				
(2) 火力発電所に	おける熱効率の向上に依	系る措置の進捗状況		
火力発電所の所有に	すありません。			
(a) drub a 7. fr 7.		I I late a FE V V V V V I V I FE VE	14 m 2 M (4 1) >=	
(3) 都内の電気需	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る	晋置の進捗状况	
お客様に合わせた行	省エネのご提案等を行っ	ていきます。		
(4) その他の地球	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況		
クールビズの実施を	しております。			

	前々年度			前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	O ₂ /	
メニューA	-	-	-	-	-	_
メニューB	-	-	-	-	-	_
メニューC	-	1	-	-	1	-

(メニュー別調整征	後CO2排出係数等	等に係る取組実	績)		

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社パネイル 代表取締役社長 名越達彦
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都中央区日本橋兜町20-7

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	無		
都内供給区分	□ 特別高圧	□ 高圧	☑ 低圧(電力)	□ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	小売電気事業者と	して、沖縄県を除く全	:国において電気供給を	:行っております。

	名称		株式会社パネイル
報告書の		電話番号	03-6880-9255
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	pps-dev@panair.jp
	名称		株式会社パネイル
公表の	連絡先	電話番号	03-6880-9255
担当部署		ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	pps-dev@panair.jp

(1) · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						
公表期間	2021 年 11	月 24 日 ~ 2022 年 07 月 31 日				
	□ ホームページで公表	アドレス:				
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
公表方法		閲覧可能時間				
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☑ その他	問い合わせがあった際に報告書を提出します。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
項目	前々年度	前年度
排出量	16.87	2.49

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

		(単位 kg-CO ₂ /kWh)
項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.547	0.470
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.613	0.415

(単位 %) 把握率 0.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・小売電気事業休止中のため	詳細を把握できませんでした。
---------------	----------------

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績	
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
	(KVVII)	(/0 /	(KVVII)	(/0 /
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし			

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

0	0.00%	0	0.00%	
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発	の実績等)	
特になし				
(2) 火力発電所には	おける熱効率の向上に依	系る措置の進捗状況		
・現状では発電所を値	呆有しておりません。			
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る	惜置の進捗状況	
今後、電力の供給予	定なし			
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況		
今後、電力の供給予	定なし			

前々年度				前年	前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh) 再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)		
メニューA	-	-	-	-	-	-	
メニューB	-	-	-	-	-	-	
メニューC	-	-	-	-	-	-	

	(1-	. 日口号田市ケク公(CO2排出係数	かけ ガフ	田 中 生 (1)
1	(メニュー	- 511 記問 本公 7会 ((194EH4×40	等に 径ろ	HV 於日 王 統百)

今後、電力の供給予定なし

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社はまエネ	代表取締役	對間	稔
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	神奈川県横浜市港北	公新横浜三 丁	厂目8番	·地12

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	無		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)		1. 栃木県、茨城県、	東北電力より供給を受い 埼玉県、愛知県、静岡!	

	名称		管理グループ
報告書の	電話番号		045-595-9508
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	045-475-3908
	電子メールアドレス		hamaene_info@hamaene.com
	名称		管理グループ
公表の		電話番号	045-595-9508
担当部署連絡先		ファクシミリ番号	045-475-3908
		電子メールアトレス	hamaene_info@hamaene.com

公表期間	2021 年 08	月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	問い合わせ受付時に個別に対応

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.28	0.59

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg- CO_2/kWh) (単位 %)

		(+ 12 ng 002/ nviii)
項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.574	0.490
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.525	0.435

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

前年度の実績はありません。	
---------------	--

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー		0.00%		0.00%	
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

前年度の実績はありません。				
---------------	--	--	--	--

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

0	0.00%	0	0.00%	
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発	の実績等)	
前年度の実績はあり	ません。			
(2) 火力発電所には	おける熱効率の向上に係	系る措置の進捗状況		
火力発電施設を所有	·していません。			
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の家	対策の働きかけに係る	昔置の進捗状況	
前年度の取組実績は	tありません。			
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置⊄	の進捗状況		
前年度の取組実績は	tありません。			

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)	

メニュー別はありません。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

	株式会社ハルエネ 代表取締役 神山 仁志
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都豊島区西池袋一丁目4番10号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	無		
都内供給区分	□ 特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	•電気小売事業及	びその付帯事業。		

	名称		商品企画部
報告書の	連絡先	電話番号	03-6773-4714
担当部署		ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	info@haluene.co.jp
	名称		商品企画部
公表の	連絡先	電話番号	03-6773-4714
担当部署		ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	info@haluene.co.jp

公表期間	2021 年 12	月 23 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	担当部署にて適宜開示致します。

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	56.06	139.25

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg- CO_2/kWh) (単位 %)

		(単位 kg-CO ₂ /kWn)
項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.488	0.470
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.439	0.373

把握率 0.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

調達先に確認しましたが確認が取れなかったため、把握率が100を下回っております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の実績		前年度の実績	
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%		0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度	の実績
利用量 (千kWh) 利用率 (%)		利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

	(124411)	(707		(KVVII)	(707	
		0	0.00%	0	0.00%	
(未	利用エネルギ [、]	一等の具体的な	利用促進対策の	の取組実績、開発	の実績等)	
今後	を、未利用エネ	ルギーの利用を	検討致しました	·•o		
(2)	火力発電所	こおける熱効率の	の向上に係る措	昔 置の進捗状況		
弊社	では火力発電	言所を保有してお	りません。			
(3)	都内の電気	雲要者への地球:	温暖化の対策の	の働きかけに係る	性置の進捗状況	
				- ムを推進致しまし		
(4)	その他の地球	球温暖化対策に	系る措置の進揚	步状況		
~~-	-パレス会議、:	エアコンの設定温	温度を上げる等	、地球温暖化対策	近に取り組みました。	

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	ı	-	ı	-
メニューB	-	1	ı	-	ı	_
メニューC	-	ı	ı	-	ı	-

パニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

	株式会社パルシステム電力 代表取締役社長 大安 さとる
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都新宿区大久保2-3-4 出光新宿ビル3階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	● 有	〇 無		
都内供給区分	□ 特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	パルシステムの会員 ・100%子会社にて、 ・電源に関しては、 可能エネルギー(大	量生協組合員へ電力 太陽光の発電事業 脱原発の立場で、地 に陽光、水力、バイオ	ノープの需要家(店舗・ リ小売事業を展開してい (4基・計1,563kW)を展 は社会の経済にも有益 マス、地熱、風力等)を 可能な社会を目指してい	います。 開しています。

		名称	新電力事業部
報告書の		電話番号	03-6205-6688
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-3200-6135
		電子メールアトレス	shindenryoku@pal.or.jp
		名称	同上
公表の		電話番号	同上
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	同上
		電子メールアトレス	同上

公表期間	2021 年 12	月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	問合せがあった場合に回答

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

		()
項目	前々年度	前年度
排出量	16.12	14.97

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO $_2$ /kWh) (単位 %)

		(手匠 kg CO ₂ /kWII)
項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.344	0.237
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000
調整後CO。排出係数	0.623	0.470

把握率		
10	0.009	6

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エス	ネルギーし	こより発行	重した電	力調達を	行いま	1.5
	17-1	$-\infty$ $ -$	型した型		11 4 0	-

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	22,796		30,249	47.91%	
(FIT電気)	17,423	37.22%	30,233	47.89%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

100%子会社にて、太陽光の発電事業(4基・計1,563kW)を展開しており、他社所有の発電所も含め、FIT電気(再生可能エネルギー)&再生可能エネルギーを284,177千kWh調達しています。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

0	0.00%	0	0.00%	
(未利用エネルギー)	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発	の実績等)	
該当なし				
(2) 火力発電所に	おける熱効率の向上に位	系る措置の進捗状況		
該当なし				
(3) 都内の雷気雲	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る	世界の准排状況	
・検針票にCO2排出	係数を表示するなど、地 服発信を定期的に広報 ⁴	b球温暖化対策推進の7		r.,
(4) その他の地球流	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況		
	はウォームビズを採用し 這源のOFF等節電に努&			

	前々	年度		前年	F 度	
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	ı	-	ı	-
メニューB	-	1	ı	-	ı	_
メニューC	-	1	ı	-	ı	-

パニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社パワー・オプティマイザー 代表取締役 田川 周作
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	秋田県秋田市山王中園町9-12-2

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	無		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	ております。	低圧供給も開始しまし	高圧の需要者を対象に た。	電気の供給を行っ

	名称		株式会社パワー・オプティマイザー
報告書の		電話番号	03-4400-1796
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-4405-9596
		電子メールアドレス	contact@poweroptimizer.co.jp
	名称		株式会社パワー・オプティマイザー
公表の	連絡先	電話番号	03-4400-1796
担当部署		ファクシミリ番号	03-4405-9596
		電子メールアドレス	contact@poweroptimizer.co.jp

() I I VIDE IN A A				
公表期間	2021 年 08	月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日		
	□ ホームページで公表	アドレス:		
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
公表方法		閲覧可能時間		
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
		入手方法:		
	☑ その他	お客様のお問合せ時に個別で対応いたします。		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	4.83	5.78

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 %)

(単位 kg-CO₂/kWh)

項目 前々年度 前年度 全電源のCO。排出係数 0.478 0.486 (火力発電のCO₂排出係数) 調整後CO₂排出係数 0.471 0.475

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

特になし			

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
	(¬KVVII)	(%)	(TKVVII)	(%)	
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%	
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

自家消費型再生可能エネルギー供給「デジエネ」

電気料金の高騰の原因「再生可能エネルギー発電促進賦課金」を低減しつつ「設備投資を一切必要とし ない」次世代のシェアリングエコノミーの発展を視野に入れております。

また、太陽光発電の設備取り付けを発展できるように活動しております。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

前々年	度の実績	前年度	この実績 こうしゅう	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進さ	対策の取組実績、開発	きの実績等)	-
現在、未利用エネル	ギーを活用した発電所に	は利用しておりません。		
(2) 火力発電所に	おける熱効率の向上に係	系る措置の進捗状況		
現在、弊社にて火力・	発電所は所有しておりま	きせん。		
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の家	対策の働きかけに係る	措置の進捗状況	
需要者様の省エネ対	†策にご利用いただくよう	5、電気の使用状況が6	雀認できるwebシステムを	をリリースしています。
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置⊄	D進捗状況		
・発電施設を持たない・オフィスでの節電、I	ヽ事業者として、電源のり LED照明の導入	負担を減らすべく余剰	インバランスの削減に努	子めています

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率• 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	_
メニューC	-	ı	-	-	1	_

(ニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)	
华	こなし	

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

	バンプーパワートレーディング合同会社 職務執行者 キラナ リムパパーヨム
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都千代田区霞が関3-2-5霞が関ビルディング33階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	無		
都内供給区分	☑ 特別高圧	☑ 高圧	□ 低圧(電力)	□ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	1. 電気の供給・則 2. 排出権の取得 3. 各種デリバティ 4. 前各号に関す 5. 前各号に関す	・売買 ブ取引 るコンサルティング及び	が技術・ノウハウの販売	

	名称		電力取引事業部
報告書の	連絡先	電話番号	03-6205-4665
担当部署		ファクシミリ番号	03-6205-4689
		電子メールアトレス	trading@bppt-supply.com
	名称		電力取引事業部
公表の	連絡先	電話番号	03-6205-4665
担当部署		ファクシミリ番号	03-6205-4689
		電子メールアトレス	trading@bppt-supply.com

公表期間	2021 年 11	月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	担当部署に問い合わせ

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1	8.62

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

		(手)正 kg CO ₂ /kvvii/
項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.468
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.441

把握率 100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

現在は市場からの電源調達が主ですが、調整後排出係数を下げるため、Jクレジットや非化石価値証書 等の購入を積極的に行いました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	この実績 前年度の実績		の実績
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー		-	0	0.00%
(FIT電気)	1	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギー由来の電力を直接調達はありません。 電源構成で再生可能エネルギーの割合が高い発電事業者からの調達を進めていきます。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
_	-	0	0.00%	

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

弊社は自社発電設備を保有していないため、未利用エネルギーを使用することができませんが、Jクレジットや表石証書等の再生可能エネルギーを利用して引き続きCO2排出係数の低減に注力します。	
(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況	
弊社は火力発電所を保有しておりません。	
(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況	
弊社はお客様のご希望により、全費用弊社負担で、「スマートメーター」を活用した電力管理サービスを提供します。この機器を設置することにより、お客様はWeb上で30分値等の電力データをリアルタイムで確認することでき、節電等の計画に役立てていただけます。	
(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況	
自治体保有クリーンセンター等の余剰電力売却入札へ参加を検討しました。	

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ۶ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率•利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	1	-	-	-
メニューC	-	-	1	-	-	-

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)

弊社は「全ての費用が含まれた円/kWhの固定価格:燃料費調整無し、キャパシティーコスト無し」の単一メニューのため、電力メニュー別のCO2排出係数はございません。しかし、需要家様のご要望に応じて毎月の使用電力量に対する30%以上をJクレジットや非化石証書を利用するなど個々に対応しております。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	東日本ガス株式会社 代表取締役 村松 俊二
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	茨城県取手市井野32番地

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	無		
都内供給区分	□ 特別高圧	□高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・小売電力事業 2019年1月以降、 電力事業を展開し		れている家庭用のお客	さまを中心に、小売

		名称	経営企画部
報告書の	報告書の 担当部署 連絡先	電話番号	0297-72-3166
担当部署		ファクシミリ番号	0297-73-5279
		電子メールアトレス	keieikikaku@ml.nichigas.co.jp
		名称	経営企画部
公表の	公表の	電話番号	0297-72-3166
担当部署連絡先	ファクシミリ番号	0297-73-5279	
		電子メールアドレス	keieikikaku@ml.nichigas.co.jp

公表期間	2021 年 08	月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	担当部署への問い合わせに対し回答

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.72	0.96

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.552	0.462
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	_	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.503	0.407

(単位 %) 把握率

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

前年度は具体的な取組は行っておりませんが、今後、再生可能エネルギーからの電源調達を検討して参ります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%	
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

前年度は具体的な取組は行っておりませんが、今後、再生可能エネルギーからの電源調達を検討して参ります。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

利用量	利用率	利用量	利用率	
(千kWh)	(%)	(千kWh)	(%)	
0	0.00%	0	0.00%	
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発	の実績等)	
前年度は具体的な取	双組は行っておりません	が、今後、検討して参り	ます。	
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に付	- 係る措置の進捗状況		
火力発電所は所有し	ておりません。			
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る	惜置の進捗状況	
おこなっております。 その他、お客さまのコ		3客さまが負担を感じるこ		i気使用量の見える化を な地球温暖化対策につ
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況		
本社オフィスにてクー	ールビズを実施しておりる	ます。		イクへ変更していきます。 源の保護に貢献している

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

() -	ロロ書田事をなり	CO2排出係数	ムかトラファフ	中では本体)
(メニュー	一川調整公台	□(1)2和E出4×季	対等に 径ん	・110 紀 主 紀)

前年度は具体的な取組は行っておりませんが、今後、再生可能エネルギーからの電源調達を検討して参ります。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	東日本電力株式会社 代表取締役社長 名越達彦
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都千代田区丸の内 1-9-2 グラントウキョウサウスタワー 17F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	無		
都内供給区分	□ 特別高圧	□ 高圧	☑ 低圧(電力)	□ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	小売電気事業者と	して、沖縄県を除く全	:国において電気供給を	:行っております。

	名称		東日本電力株式会社
報告書の		電話番号	03-6880-9255
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	pps-dev@panair.jp
		名称	東日本電力株式会社
公表の	<i>o</i>	電話番号	03-6880-9255
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	pps-dev@panair.jp

公表期間	2021 年 11	月 24 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	2021 + 11	万 24 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	問い合わせがあった際に報告書を提出します。

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.55	0.01

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

		(単位 Kg-CO ₂ /KWII)
項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.464	0.547
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO2排出係数	0.415	0.492

			Ė
把握	率		
	10	0.00)%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・排出クレジットの活用含め、地球温暖化対策に取り組んでまいりました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%	
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし		
------	--	--

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度	の実績
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

0	0.00%	0	0.00%	
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発	の実績等)	
特になし				
(2) 火力発電所には	おける熱効率の向上に依	系る措置の進捗状況		
・現状では発電所を値	呆有しておりません。			
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る	惜置の進捗状況	
今後、電力の供給予	定なし			
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況		
今後、電力の供給予	定なし			

	前々年度			前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh) 再工ネ利用 ^図 環境価値利用 ^図		利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

	(1-	. 日口号田市ケク公(CO2排出係数	かけ ガフ	田 中 生 (1)
1	(メニュー	- 511 記問 本公 7会 ((194EH4×40	等に 径ろ	HV 於日 王 統百)

今後、電力の供給予定なし

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	日高都市ガス株式会社 代表取締役 和井田 高史
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	埼玉県日高市下鹿山473

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	無		
都内供給区分	□ 特別高圧	□ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)		弊社は、一般家庭 電力小売事業を実	至や小規模な事務所といっ E施しています。	た需要家などへの小

		名称	営業統括部兼経営企画室	
報告書の	扫尘郊罗	電話番号	042-989-4041	
担当部署		当部署 連絡先 ファクシミリ番号		042-989-2797
		電子メールアトレス	information@ht-gas.co.jp	
		名称	営業統括部兼経営企画室	
公表の		電話番号	042-989-4041	
担当部署 連絡先	ファクシミリ番号	042-989-2797		
	電子メールアトレス	information@ht-gas.co.jp		

	200	
公表期間	2021 年 10	月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	☑ ホームページで公表	アドレス: https://www.ht-gas.co.jp
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	□ その他	

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

		()
項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

		(単位 Kg-CO ₂ /KWn)
項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.332
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO2排出係数	-	0.277

(単位 %) 把握率 100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて排出係数の低い電気事業者からの 調達に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の実績		前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%	
(FIT電気)	-	-	0	0.00%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて再生可能エネルギーによる発電から の購入に努めました。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
-	-	0	0.00%	

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

(大学が) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて自治体清掃工場における一般廃棄物発電、 工場廃熱利用での発電などからの電力調達が出来るよう努めました。
(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況
自社にて火力発電所を有していないため、熱効率向上の措置及び進捗はありません。
(0) 如中の最与最重要。 の地形用原ルの特殊の様々よりははなる
(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況 ■
SDG'Sの冊子を配布し、環境配慮を周知
(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況
地域の小学生を対象に、太陽光、風力発電の実験を交えた環境配慮の講義を開催し、周知

	前々	年度		前年	F 度	
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ۶ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	ı	-	ı	-
メニューB	-	1	ı	-	ı	_
メニューC	-	1	ı	-	ı	-

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	日立造船株式会社 取締役社長 三野 禎男
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	大阪市住之江区南港北1丁目7番89号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	有	〇 無		
都内供給区分	☑ 特別高圧	☑ 高圧	□ 低圧(電力)	□ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・発電事業 当社は茨城に約23元 へ卸販売しておりま 当社小売電気事業 ・その他	万kWのLNG火力を す。 には廃棄物発電より	た小売電気事業を行っ 有しておりますが、これ 調達した電力で運用を 情報を提供しています。	らは他の電力会社行っています。

		名称	環境事業本部 小売電気事業部
報告書の	報告書の	電話番号	03-6404-0832
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-6404-0839
		電子メールアトレス	hitzpps@mml.is.hitachizosen.co.jp
		名称	環境事業本部 小売電気事業部
公表の		電話番号	03-6404-0832
担当部署連絡先	ファクシミリ番号	03-6404-0839	
	電子メールアトレス	hitzpps@mml.is.hitachizosen.co.jp	

公表期間	2021 年 08	月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	☑ 窓口での閲覧	閲覧場所: 日立造船株式会社
		所在地: 東京都品川区南大井6-26-3
公表方法		閲覧可能時間平日 9:00~17:00
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	□その他	

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	14.83	0.56

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 %)

(単位 kg-CO₂/kWh)

()	_
把握率	
100.009	6

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.154	0.005
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000
調整後CO ₂ 排出係数	0.204	0.000

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

電源構成(全国ベース)の約85%を廃棄物発電より調達しておりますが、前年度より調達電力量が増加し たことと、それに伴って卸電力取引所からの電源調達が減少したことにより温室効果ガスの量、排出係数 が減少しました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	29,112	30.22%	37,661	31.32%	
(FIT電気)	11,388	11.82%	31,335	26.06%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

電源構成(全国ベース)の約85%をその一部が再生可能エネルギーである廃棄物発電より調達すること により再生可能エネルギーの供給拡大に努めました。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
42,493	44.11%	65,563	54.52%	

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

電源構成(全国ベース)の約85%をその一部が未利用エネルギーである廃棄物発電より調達することにより未利用エネルギーの利用促進に努めました。

当社には、茨城に2号機/3号機と2系統の発電設備(LNG火力2機、出力計;23万kW)を保有しており、これらは他の小売電気事業者へ販売しておりますが、以下の状況でした。

・省エネ活動により、補機の運転時間見直しを行い、削減電力の削減を行いましたが、発電設備全体として、 効率のよい2号機の運転時間が削減した影響で、前年度比0.1%増加となりました。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客さま専用ホームページを通じて省エネ誘導情報の発信(デマンドの見える化、管理使用量超過メール発信等) を行っています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・アドプトフォレスト活動に参加
- ・環境・社会報告書の発行
- ・ウォームビズ・クールビズ
- ・廃棄物発生量削減、リサイクル率向上

	前々	年度		前年		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再エネラ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再エネラ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	ı	1	-	1	-
メニューC	-	ı	1	-	1	-

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)	

メニュー別調整後CO2係数は採用しませんでした。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	ヒューリックプロパティソリューション株式会社 代表取締役社長 高島 敬
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都中央区日本橋大伝馬町7番3号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	無		
都内供給区分	□ 特別高圧	☑ 高圧	□ 低圧(電力)	□ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	•小売電気事業		監理及びコンサルティン スビル等の需要家など [、]	

	名称		新事業推進部
報告書の		電話番号	03-5623-8090
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-5623-8094
電子メール		電子メールアトレス	pps@hulicprs.co.jp
		名称	新事業推進部
公表の		電話番号	03-5623-8090
担当部署連	連絡先	ファクシミリ番号	03-5623-8094
		電子メールアドレス	pps@hulicprs.co.jp

(1) - I I I I I I I I I I I I I I I I I I		
公表期間	2021 年 11	月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	問合せがあった場合には、新事業推進部にて適宜公表

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	6.12	4.63

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

		(+1± Kg CO2/KVII)
項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.405	0.335
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.469	0.417

把握率

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・太陽光発電所(FIT電源)から特定卸し電力の活用: 3ヶ所 (パワコン容量:2.2MW)・非FIT電源の太陽光発電所からの調達: 2ヶ所 (パワコン容量:2.4MW)

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	2,312	15.29%	2,969	21.48%	
(FIT電気)	2,312	15.29%	2,201	15.92%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・太陽光発電所(FIT電源)から特定卸し電力の活用: 3ヶ所 (パワコン容量:2.2MW)・非FIT電源の太陽光発電所からの調達: 2ヶ所 (パワコン容量:2.4MW)

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)
現在、具体的な取組等はありませんが、今後検討していきます。
(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況
火力発電所を所有しておりません。
(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況
・主要なビルの管理会社にはエネルギー使用の合理化に関する指針エネルギー管理標準」を配布し、省エネ活動の推進・管理徹底を行っています。 ・また、全ビルの管理会社に対して、電気使用量の見える化システムサービスを提供しており、省エネルギーの促進に役立てて頂いております。
(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況
・当社の電気供給先は、原則、親会社であるヒューリックに限定しておりますが、そのヒューリックにおいて下記目標を掲出 - 2025年 RE100達成

- 2050年 全保有ビル(*1)においてCO2排出量ゼロ
- ・上記スキームの骨子として、必要な電気供給量と同等分を、ヒューリックが新規に開発する非FIT電源(太陽光発電所)で発電し、当社を通じて再生可能エネルギーとして、需要家へ供給するもの。 (2020年12月7日ニュースリリースにて)
- (*1)ヒューリックがエネルギー管理権限を有さない一棟貸、住宅系、非幹事共有物件等を除く。

	前々年度			前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	_
メニューC	-	ı	-	-	1	-

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)					

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社PinT 代表取締役 金井邦昌
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都千代田区大手町2-6-1 朝日生命大手町ビル21階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	無		
都内供給区分	□特別高圧	□高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	2. ガス小売事業 東京ガス株式会 ア、大阪ガス株式会 供給を行っており。 3. 電気通信事業 NTT東日本エリフ おります。 4. エネルギー関連	社の供給エリア(東京 会社提供のエリア(西 ます。 ・NTT西日本エリアに 車サービスの開発・販	「電気供給を行っており ・地区等)、東邦ガス株式 播磨サテライトエリアを「 こおいて電気通信サー 売 ービスの企画・販売を行	式会社の供給エリ 除く) においてガス ビスの提供を行って

		名称	企画本部
報告書の	連絡先	電話番号	03-4400-1144
担当部署		ファクシミリ番号	03-6372-3244
		電子メールアドレス	denki@pintinc.jp
	名称		企画本部
公表の	連絡先	電話番号	03-4400-1144
担当部署		ファクシミリ番号	03-6372-3244
		電子メールアドレス	denki@pintinc.jp

項目

全電源のCO₂排出係数

(火力発電のCO₂排出係数) 調整後CO₂排出係数

公表期間	2021 年 08	月 31 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	☑ ホームページで公表	アドレス: https://pintinc.jp/
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	□ その他	

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
項目	前々年度	前年度
排出量	-	41.24

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO $_2$ /kWh) (単位 %)

前年度 - 0.514

0.459

把握率 100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

前々年度

再生可能エネルギー普及促進に資するサービス企画・電源調達を含め、CO2排出係数の改善に取り組んでまいります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%	
(FIT電気)	-	-	0	0.00%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点では実績はございませんが、引き続き再生可能エネルギー普及促進に資するサービス企画・電源 調達の検討に取り組んでまいります。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)			利用率 (%)	
-	-	0	0.00%	

	主績 開発の宝績等)

現時点では実績はございませんが、未利用エネルギーの利用に努めている事業者からの課 検討してまいりたいと考えております。]達についても引き続き
(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況	
火力発電所は所有しておりません。	
(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況	
再生可能エネルギー普及促進や電気自動車の普及促進等に資するサービス企画についていりたいと考えております。	ても引き続き検討してま
(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況	
資料等のペーパーレス化を実施しております。	

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	_
メニューC	-	ı	-	-	1	-

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)				

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

	株式会社ファミリーネット・ジャパン 代表取締役 黒川 健
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都港区愛宕二丁目5番1号 愛宕グリーンヒルズMORIタワー29階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇 有	無		
都内供給区分	□ 特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	【小売電気事業】 主な供給先 [高圧] 一括受電マンション 事業用施設 [低圧] マンション共用部 戸建住宅 事業所			

	名称		株式会社ファミリーネット・ジャパン エネルギー事業部
報告書の	連絡先	電話番号	03-6759-2917
担当部署		ファクシミリ番号	03-6759-2201
		電子メールアトレス	esp@ml.fnj.co.jp
	名称		株式会社ファミリーネット・ジャパン エネルギー事業部
公表の	連絡先	電話番号	03-6759-2917
担当部署		ファクシミリ番号	03-6759-2201
		電子メールアトレス	esp@ml.fnj.co.jp

(=)		
公表期間	2021 年 11	月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	電話での問合せに随時対応

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	4.16	4.49

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 %)

(単位 kg-CO₂/kWh)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.463	0.419
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.423	0.392

把握率 100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・CO2排出係数削減のため、卒FIT太陽光発電余剰電力(非FIT非化石電気)の買取り・証書化を行って おります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	前々年度の実績		前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)		
再生可能エネルギー	321	3.56%	329	3.07%		
(FIT電気)	321	3.56%	0	0.00%		

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・卒FIT太陽光発電余剰電力(非FIT非化石電気)の買取り・証書化を行っております。

・販売先のニーズに応じて、環境価値付き電力メニューを提案いたします。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発	の実績等)	
自社発電施設を保有	しておらず、現時点でん	は未利用エネルギーの	利用を検討しておりませ	た。
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に係	系る措置の進捗状況		
自社等で保有する火	力発電所はございませ	\mathcal{N}_{\circ}		
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る	昔置の進捗状況	
	≷剰電力(非FIT非化石電 なじて、環境価値付き電			
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況		
クールビズや夕方の	空調自動OFFなど、引き	き続き節電に取り組んで	いきます。	

	前々	前々年度			前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ^注 環境価値	利用率· 利用率(%)	
メニューA	-	ı	-	-	-	-	
メニューB	-	1	-	-	ı	_	
メニューC	-	ı	-	-	ı	_	

1	1-	. 口口 宝田 東ケック	COoH!: WA	女粉(公) =	係ろ取組生	≠ ⁄(主)
(メニュー	- 5113612247	(C(1941E/H4	(A) (A) (B) (A) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B	14人 日7 3日 主	三金百)

卒FITで買取った非FIT非化石電気を証書化し、ゼロエミ価値(実質CO2排出量ゼロ)として小売活用しています(前年度は都内実績なし)。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社V-Power 代表取締役 小室 正則
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都品川区東品川三丁目6番5号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	有	〇 無		
都内供給区分	☑ 特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	目的とした発電事業 ・発電事業 小売電気事業実施のメガソーラー発電所を ルギーについても開 関係会社「株式会社り、需給逼迫時等にし おります。 ・その他	を実施します。 つために、親会社「やを所有しております。 発を検討中。 おおたローカルエス (需要の増減あるい	家など電力自由化対象 株式会社レスターホーハ バイオマス、水力といっ トジー」にて、ガスエンジは自然エネルギーの増 ネルギー地産地消サオ	レディングス」にて、 った再生可能エネ ジンを所有してお 減に対し)活用して

		名称	株式会社V-Power
報告書の		電話番号	03-3458-4745
扫尘郊墨	連絡先	ファクシミリ番号	03-5479-1535
	電子		vp.center@v-power.co.jp
		名称	株式会社V-Power
公表の		電話番号	03-3458-4745
担当部署連絡先	ファクシミリ番号	03-5479-1535	
		電子メールアドレス	vp.center@v-power.co.jp

公表期間	2021 年 10	月 25 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	担当部署へ問合せ

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	14.81	8.78

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO $_2$ /kWh) (単位 %)

		(+ M. R. CO2/ KWII)
項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.366	0.283
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.451	0.187
調整後CO ₂ 排出係数	0.474	0.400

把握率

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

太陽光発電所からの受電を主とし、ごみ発電の入札に積極的に参加して、CO2排出係数の削減に努めております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	11,459	28.35%	10,950	35.28%	
(FIT電気)	9,911	24.52%	10,600	34.15%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・再生可能エネルギーの弊社買取量(全国)は64,528千kWhになり、都内での利用量は12,467千kWhになります。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	2,141	6.90%	

(千kWh)	(%)	(千kWh)	(%)
0	0.00%	2,141	6.90%

0	0.00%	2,141	0.30%
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発	· ・の実績等)
・清掃工場のごみ発管	電所により調達し、都内	の利用料は2,141千kW	/hとなりました。
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に依	系る措置の進捗状況	
	おたローカルエナジー」 ことで、熱効率の向上を		3)を所有しており、稼動の際には定格出力に
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る	措置の進捗状況
・弊社親会社の株式。 ます。	会社レスターホールディ	ソングスでは、都内の顧	客に対し、省エネ製品の情報提供を行っており
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況	
防ごう」のスローガンの 具体的には、電気代	のもと、CO2排出量の削 の削減・廃棄物の削減・	減を実施中。 や、社有車の保有台数:	を維持しており、「全社員の力で地球温暖化を を削減し、ガソリンの使用量を減らすなど 暖化防止に向かって社員が一丸となって取

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	_
メニューC	-	ı	-	-	1	-

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)				

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	フィンテックラボ協同組合 代表理事 嶋田 章
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	千葉県銚子市中央町17番地10

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	無		
都内供給区分	□ 特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 弊組合は、組合事 電力供給を実施し		事業に賛同された組合」	員様への

	名称		事業推進部共同購買事業課
報告書の		電話番号	0479-21-3764
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	0479-21-3784
		電子メールアトレス	denki@fintech-lab.or.jp
	名称		事業推進部共同購買事業課
公表の		電話番号	0479-21-3764
担当部署連絡先	ファクシミリ番号	0479-21-3784	
		電子メールアトレス	denki@fintech-lab.or.jp

公表期間	2021 年 09	月 01 日	~ 2022 年 07 月 31 日
	☑ ホームページで公表	アドレス:	http://www.fintech-lab.or.jp
	☑ 窓口での閲覧	閲覧場所:	本所
		所在地:	千葉県銚子市中央町17番地10
公表方法		閲覧可能時間	∃ 9:00−17:00
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	□ その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

		(手圧 kg CO ₂ /kvvii)
項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.472
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.507

把握率		
100	.00)%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・再生可能エネルギー調達の交渉を始めていますが、まだ成果なし。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー		-	0	0.00%	
(FIT電気)	-	-	0	0.00%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・近隣の再生可能エネルギー発電所との相対契約交渉を進めていますが、成果なし。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
-	-	0	0.00%	

		Ü	0.00%	
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発	の実績等)	
・具体的取組なし。				
(2) 火力発電所には	おける熱効率の向上に位	系る措置の進捗状況		
・該当せず。				
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る	惜置の進捗状況	
•準備中。				
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況		
•準備中。				

	前々年度			前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	ı	-	-	-
メニューB	-	ı	1	-	1	-
メニューC	1	-	1	-	1	-

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)					
•検討中。					

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社フォーバルテレコム 代表取締役社長 谷井 剛
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都千代田区神田錦町3-26 一ツ橋SIビル2階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	無		
都内供給区分	□ 特別高圧	□高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 弊社は、小規模な 電力小売事業を実		言といった需要家などへ	の小売を目的とした

	名称		企画統括本部 マーケティング部 電力事業担当
報告書の	連絡先	電話番号	03-6825-7700
担当部署		ファクシミリ番号	03-3293-9221
		電子メールアトレス	denryoku@forvaltel.co.jp
	名称		企画統括本部 マーケティング部 電力事業担当
公表の	連絡先	電話番号	03-6825-7700
担当部署		ファクシミリ番号	03-3293-9221
		電子メールアドレス	denryoku@forvaltel.co.jp

公表期間	2021 年 10	月 31 日	~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:	
	☑ 窓口での閲覧	閲覧場所:	本社
公表方法		所在地:	東京都千代田区神田錦町3-26 一ツ橋SIビル2階
		閲覧可能時間	10:00~17:00
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	□ その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
項目	前々年度	前年度
排出量	1.38	4.41

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO $_2$ /kWh) (単位 %)

		(単位 kg-CO ₂ /kwn)
項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.269	0.349
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	1	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.220	0.294

把握率

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギー発電設備からの電力調達及び排出係数の低い電力小売メニューの社内検討

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%	
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギー電源の卸単価等の市場調査、調達に向けた具体的な社内検討の開始

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度	の実績
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

U	0.00%	0	0.00%	
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進対	対策の取組実績、開発の	の実績等)	
特になし				
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に係	系る措置の進捗状況		
弊社は火力発電所を	保有していません。			
(3) 都内の雷気需要	要者への地球温暖化の対		#置の進捗状況	
特になし				
(4) その他の地球温	品暖化対策に係る措置 <i>の</i>			
特になし				

	前々	前々年度				
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	1	1	-	1	-
メニューC	-	ı	1	-	ı	-

1	-1-	ロロ書田事を公	MHH OON	1170米上公17	係ろ取組 宝績)	
(メニュー	- 511 記問 墨冬 73	\$(□() 9和EH	40多数等位	体へ取組主結	

再生可能エネルギー電源の卸単価等の市場調査、調達に向けた具体的な社内検討の開始

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	ふくのしま電力株式会社 代表取締役 松永 秋博
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	福島県郡山市島二丁目43番12号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇 有	無		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	実施しています。 ・その他 電力量・料金のグラ		「家などへの小売を目的 できるサービスをWEB上 っております。	

		名称	ふくのしま電力株式会社
報告書の		電話番号	03-4570-6102
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-6893-2700
		電子メールアトレス	denryoku@fukunoshima.co.jp
		名称	ふくのしま電力株式会社
公表の	連絡先	電話番号	03-4570-6102
担当部署		ファクシミリ番号	03-6893-2700
		電子メールアトレス	info@fukunoshima.co.jp

公表期間	2021 年 10	月 30 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	問い合わせ時随時

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	2.96	0.34

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO $_2$ /kWh) (単位 %)

		(+1± kg CO2/kWii/
項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.478	0.476
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.448	0.444

把握率		
1日2年		
]	100.0	0%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

太陽光発電所からの電気調達を実施し、CO2排出係数削減を検討しております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績		
項目	利用量	利用率	利用量	利用率	
	(千kWh)	(%)	(千kWh)	(%)	
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%	
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギー	電源の調達を通じ、	CO2排出量抑制を行	テってまいります。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

0	0.00%	0	0.00%
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発	の実績等)
取組実績はございま	せん。		
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に依	系る措置の進捗状況	
所有は無し			
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る	措置の進捗状況
供給地点毎に使用量	₫・料金のグラフが確認で	できるようにして、需要家	その節電意識向上をはかりました。
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況	
冷暖房設備の適温で	での利用、自動車の適正	Eな利用をしています。	

	前々	年度		前名		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	1	-	-	-
メニューB	1	ı	ı	-	ı	-
メニューC	1	1	ı	1	ı	-
		-			_	

(>	メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)
現	在取り組みがございません。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

	府中・調布まちなかエナジー株式会社 代表取締役 平﨑崇史
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都府中市晴見町2-24-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	無		
都内供給区分	☑ 特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要	供給。RE100に適合 ・PPA事業 顧客敷地内ないし屋 販売。一定の契約期 で譲渡。 ・ESCO事業 省エネ診断を実施、	する再エネプランと 是根上に弊社所有の 間間終了後、設置した 弊社所有にてLED。 約期間内に削減さ	内・東京電力管内)に対 通常プランを準備。 太陽光発電設備を設置 た太陽光発電設備は建 や空調を更新、光熱費の いる光熱費からの支出と	量、発電した電気を 物の所有者に無償 の削減を行う。発生

		名称	新電力事業部
報告書の 担当部署 連絡先		電話番号	042-307-7222
	連絡先	ファクシミリ番号	なし
		電子メールアトレス	info@machinaka-energy.jp
		名称	同上
公表の		電話番号	同上
担当部署連	連絡先	ファクシミリ番号	なし
		電子メールアトレス	同上

公表期間	2021 年 08	月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	問い合わせ頂き、データ送付

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	2.13

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO $_2$ /kWh) (単位 %)

		(平位 kg CO ₂ /kWII)
項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.464
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.488

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギー(FIT電気含む)比率20%を目指し、域内再エネ電源の調達を進めている。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の実績		前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	-	-	90	1.95%	
(FIT電気)	-	-	90	1.95%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

府中調布周辺エリアの再エネ発電所への、特定卸契約などの営業活動	

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
-	-	0	0.00%	

_	_	0	0.00%	
(未利用エネルギー等	Fの具体的な利用促進。	対策の取組実績、開発	の実績等)	
無し				
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に低	系る措置の進捗状況		
火力発電所の所有無	l			
(3) 都内の電気需要	写者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る扌	昔置の進捗状況	
電力の既存供給先、第なお、実質100%再コ	新規営業先へ、一部再 エネプランを2021年度よ	エネ電力が用いられて ちり、顧客に対し提案を行	いることを記載・PR実施。 テう予定。	
(4) その他の地球温	暖化対策に係る措置の	の進捗状況		
実施無し				

	前々	年度		前年	F度	
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	ı	-	-	-	-
メニューB	1	1	-	-	1	-
メニューC	-	1	-	-	ı	-

(メニュー別調整後((メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)				
無し					

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

	武陽ガス株式会社 代表取締役社長 山下 真一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	〒197-0022 東京都福生市本町17番の1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	無		
都内供給区分	☑ 特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)		『規模オフィスビルとレ	あきる野市、瑞穂町、日 いった需要家などへの/	

	名称		武陽ガス株式会社 営業開発部
報告書の 担当部署 連絡先	電話番号	042-539-7110	
	ファクシミリ番号	042-530-0066	
		電子メールアトレス	
	名称		武陽ガス株式会社 総務部
公表の	公表の	電話番号	042-539-7111
担当部署連絡先	ファクシミリ番号	042-530-3377	
	電子メールアトレス		

() () () () ()		
公表期間	2021 年 10	月 12 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	担当部署へ問合せ

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

		(十)述 1 0 0 0 2 7
項目	前々年度	前年度
排出量	0.38	2.20

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

·	U	2'	
前	方年度		
		0.3	332

把握率 100.00%

項目 前々年度 全電源のCO₂排出係数 0.645 (火力発電のCO₂排出係数) 調整後CO₂排出係数 0.596 0.277

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて排出係数の低い電気事業者からの 調達に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績	
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて再生可能エネルギーによる発電から の購入に努めました。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)
他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて自治体清掃工場における一般廃棄物発電、 工場廃熱利用での発電などからの電力調達が出来るよう努めました。
(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況
自社にて火力発電所を有していないため、熱効率向上の措置及び進捗はありません。
(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況
・お客様の省エネ意識向上に役立てるよう、インターネット上の会員制サービスにおいて電力使用量等のデータの見える化を推進しています。(利用率:72.3%)
(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況
・当社の事業所等では、コージェネレーションシステムやGHPなど省エネ設備の導入等の設備改善といったハード

面に加え、照度管理、湿度・室温の適正管理などの実用性の高い省エネ活動を行っております。

	前々	年度		前年	F 度	
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	ı	-	ı	-
メニューB	-	1	ı	-	ı	_
メニューC	-	ı	ı	-	ı	-

パニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	一般社団法人フライングエステート 代表理事 渡辺修三
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都世田谷区等々力3-23-15

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	無		
都内供給区分	□ 特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)			「、中国、四国、九州エリ 事業をおこなっておりま	

		名称	総務部
報告書の		電話番号	03-6417-0831
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	info@flying-e.jp
		名称	総務部
公表の		電話番号	03-6417-0831
担当部署連	連絡先	ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	info@flying-e.jp

公表期間	2021 年 10	月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	担当部署への問合せ

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.11	0.61

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

前年度	
	0.478

把握率 100.00%

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.488	0.478
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.440	0.504

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

バランシンググループを通して、電源の調達を行っておりますが、引き続き代表契約者と排出係数 低減に向け、環境負荷の低い電力調達先を模索してまいります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の実績		前年度の実績	
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギー	ーの目、休的なま	川田促進対策σ) 取組宝績	盟発の宝績等)
\TT , "] HE/\"\" \	マンラマ アーロ アネル	'' /	/ 4 X M D. M H \	

現時点、実績等はございません。		
-----------------	--	--

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

0	0.	00%	0.00%	
(未利用エネルギー	等の具体的な利用の	足進対策の取組実績、開発	その実績等)	
現時点、具体的な実	績等はありません。			
(2) 火力発電所に	おける熱効率の向上	に係る措置の進捗状況		
当社は火力発電所を	さ有しておりません。			
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖(との対策の働きかけに係る	措置の進捗状況	
電気使用量をグラフト高めていただきます。		状況を分かりやすくお伝え	_することで省エネルギー	の意識を
(4) その他の地球沿	温暖化対策に係る措	置の進捗状況		
当社事業所において	こ、クールビズならび	に節電の推奨。		

	前々年度			前年	前年度		
項目	項目 調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh) 再工ネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)		
メニューA	-	-	ı	-	-	-	
メニューB	-	1	ı	-	ı	_	
メニューC	-	1	ı	-	ı	-	
			_			_	

() _	ロロ書田事を会会	CO2排出係数	レベナリティブラ	中心中华生
しメニュー	- 別問題終後	((ケギにイギ人	和 主 行

現時点、具体的な取組実績等はありません。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

いたしたちってはタザルが付ませの	フラワーペイメント株式会社 代表取締役 若濱真之介
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都千代田区丸の内3-3-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇 有	無		
都内供給区分	□ 特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・電力小売・小売事業者へ	の電力卸供給		

名称		名称	電力卸決済事業部
報告書の		電話番号	03-5221-2155
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-4500-2775
	電子メールアトレス	info@flower-payment.co.jp	
		名称	電力卸決済事業部
公表の		電話番号	03-5221-2155
担当部署	<u> </u>	ファクシミリ番号	03-4500-2775
		電子メールアドレス	info@flower-payment.co.jp

公表期間	2021 年 09	月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	問合せに対し個別に対応

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

~~~	N. Links	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
項目	前々年度	前年度
排出量	0.58	0.05

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

		(単位 Kg-CO ₂ /KWII)
項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.884	0.474
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.977	0.504

( )  ==	, -,
把握率	
100	.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

特にありません。	せん。
----------	-----

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績	
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%		0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にありません。			

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度	の実績
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(	0.00	%	0.00%	
(未利用エネルギー	等の具体的な利用促進	進対策の取組実績、開発	の実績等)	
特にありません。				
(2) 火力発電所に	おける熱効率の向上に	工係る措置の進捗状況		
発電所を保有してお	らりません。			
(3) 都内の電気需	要者への地球温暖化の	の対策の働きかけに係る	措置の進捗状況	
特にありません。				
(4) その他の地球	温暖化対策に係る措置	量の進捗状況		
特にありません。				

	前々年度		前年度			
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	ı	-	ı	-

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)				
特にありません。				

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社ホープ 代表取締役 時津孝康
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	〒810-0022 福岡市中央区薬院1-14-5 MG薬院ビル

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	<ul><li>無</li></ul>		
都内供給区分	☑ 特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 官公庁への電力供 る。	:給を中心に行い、電	力卸市場を電源の主体	ことして運用してい

		名称	株式会社ホープ エネルギー事業部
報告書の		電話番号	092-716-7300
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	092-716-7350
		電子メールアトレス	es@zaigenkakuho.com
		名称	株式会社ホープ エネルギー事業部
公表の		電話番号	092-716-7300
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	092-716-7350
		電子メールアトレス	es@zaigenkakuho.com

公表期間	2021 年 12	月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	問い合わせ受付時に個別に対応

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

		(1   1   0   0   0   1)	
項目	前々年度	前年度	
排出量	0.16	56.43	

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg- $CO_2/kWh$ ) (単位 %)

		(手位 kg CO ₂ /kvvii)
項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.499	0.466
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO2排出係数	0.492	0.467

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

Jクレジット等を活用し、二酸化炭素	調整後排出係数を削減しました
-------------------	----------------

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績	
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他事業者からの調達を検討してまいりましたが、未だ実績がないため、今後においても、引き続き検討を 進めて参ります。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

0	0.00%	0	0.00%	
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進剤	対策の取組実績、開発の	の実績等)	
他事業者からの調達	差を検討して参りましたが、	、未だ実績がないため、	今後も引き続き検討を	≥進めて参ります。
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に係	る措置の進捗状況		
火力発電所を有して	`おりません。 			
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の対	対策の働きかけに係る指	<b>造置の進捗状況</b>	
需要家様のPCでも電を行えるシステムを提		るサービスを提供し、効	率的な電気の使用を	お客様自身で運用・確認
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置の	)進捗状況		
<ul><li>・社内におけるクール</li><li>・空調の稼働時間、温</li><li>・ペーパーレス化によ</li></ul>				

	前々年度			前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネジ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	ı	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)	
_	

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	北陸電力株式会社 代表取締役社長 社長執行役員 松田 光司
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	富山県富山市牛島町15番1号

#### (2) 事業の概要

発電事業の有無	● 有	〇 無		
都内供給区分	☑ 特別高圧 [	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	す。 2016(平成28)年かり 販売を開始しており 〇発電設備(2020年度 ・水力発電所 : 1 火力発電所 : 5 原子力発電所 : 5 原子力発電所 : 4 合計> 1	ら,電力小売全面  ます。 度末) 131か所 1,934千k 5か所 4,565千k 1か所 1,746千k 4か所 4千k 41か所 8,249千k	xW xW W	都圏エリアで電力

名称		名称	北陸電力株式会社 エネルギー営業部エネルギー営業総括チーム
報告書の	電 話 番 号		076-405-3627
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	076-405-0124
		電子メールアトレス	teranishi.takuya@rikuden.co.jp
	名称		北陸電力株式会社 エネルギー営業部エネルギー営業総括チーム
公表の		電話番号	076-405-3627
担当部署連絡知	連絡先	ファクシミリ番号	076-405-0124
		電子メールアトレス	teranishi.takuya@rikuden.co.jp

公表期間	2021 年 12	月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	担当部署にて開示

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	162.80	231.77

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

(—   II					
項目	前々年度	前年度			
全電源のCO ₂ 排出係数	0.469	0.430			
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-			
調整後CO ₂ 排出係数	0.455	0.426			

把握率 100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・再生可能エネルギーの開発検討や水力発電所の出力増加等の電源の低炭素化に向けた 取組みを実施しております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績	
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%		0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- 新潟県糸魚川市において「新姫川第六発電所」の新設工事を実施中。(2022年4月運転開始予定)
- 福井県大野市において「木本小水力発電所」の新設工事を実施中。(2022年6月運転開始予定) ・富山県魚津市において「別又谷発電所」の新設工事を実施中。(2024年6月運転開始予定)

- ・富山県下新川郡朝日町において陸上風力発電事業の開発可能性調査を開始。
  ・水力発電所の設備改修等による出力増加を実施。 栃尾発電所(2021年5月出力300kW増加), 牧発電所(2020年12月出力2,200kW増加)
  ・AIを活用し、ダム水の有効利用によって水力発電電力量を増加。
  ・石炭火力発電所における木質バイオマスの混焼比率増加に向けた設備検討を実施中。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

0	0.00%	0	0.00%
(未利用エネルギー	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発	の実績等)
		_	
(2) 火力発電所に	おける熱効率の向上に依	系る措置の進捗状況	
	を所有しておりません。 所については,適切な係	R守点検や最適な運用 ^の	等により,熱効率の維持・向上に努めておりま
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る	措置の進捗状況
	意気の見える化サービス 雀認できるサービス) をま		インターネット上で ネルギー意識の向上を図っております。
(4) その他の地球沿	<b>温暖化対策に係る措置</b> の	の進捗状況	
の 削減等,全社で省3 •2008年度から北陸3 •書類を破砕処理し, 循環型リサイクルを	エネルギーを推進してま 3県で森林保全活動を展 製品原料として製紙会 展開しております。	らります。 <b>み開しております。</b> 社でトイレットペーパー・	D照明への取替え等によるオフィス電気使用量 やコピー用紙等にリサイクルするという 敬底によりCO2排出量削減を推進しております

	前々年度			前年	<b>F</b> 度	
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	ı	-	ı	-
メニューB	-	ı	ı	-	ı	_
メニューC	-	1	ı	-	ı	-

パニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社坊っちゃん電力 代表取締役 茂筑 拓夫
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	愛媛県松山市日の出町7-8 カサグランデ越智4階

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	〇 有	<ul><li>無</li></ul>		
都内供給区分	□ 特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	電力小売業弊社は、低圧需要	家を中心に電力小売	業を行っております。	

		名称	統括事業部
報告書の		電話番号	089-968-2244
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	089-968-2245
電子メールアトレ		電子メールアドレス	info@e-botchan.jp
		名称	統括事業部
公表の		電話番号	089-968-2244
担当部署連絡先	連絡先	ファクシミリ番号	089-968-2245
		電子メールアドレス	info@e-botchan.jp

(1) IV (VOUINTIE )					
公表期間	2021 年 09	月 01 日	~ 2022 年 07	月 31 日	
	□ ホームページで公表	アドレス:			
	☑ 窓口での閲覧	閲覧場所:	本社受付		
		所在地:	愛媛県松山市日の出町7-8 次	カサグランデ越智4階	
公表方法		閲覧可能時間	∃9:00 ~ 18:00		
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
		入手方法:			
	□ その他				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	4.63	3.35

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg- $CO_2/kWh$ ) (単位 %)

(+ 12				
項目	前々年度	前年度		
全電源のCO ₂ 排出係数	0.484	0.449		
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-		
調整後CO ₂ 排出係数	0.543	0.518		

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

電源の調達先について、環境負荷の低い電力調達を積極的にすすめてきました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績	
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	25	0.26%	204	2.74%
(FIT電気)	25	0.26%	204	2.74%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーによる電力の比率を高めてきました。		

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

(	0.00%	0	0.00%	
(未利用エネルギー	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発	の実績等)	
特にありません。				
(2) 火力発電所に	おける熱効率の向上に係	系る措置の進捗状況		
火力発電所を所有し	<i>、</i> ておりません。			
(3) 都内の電気需	要者への地球温暖化の落	対策の働きかけに係る	昔置の進捗状況	
需要家ポータルサイ	'トを活用した電力使用量	≰等のデータ提供を行っ	ています。	
(4) その他の地球	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況		
特にありません。				

	前々年度		前年度			
項目 調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh) 再工ネ利戶 環境価値利		利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh) 再エネ 環境価値		本利用率· 直利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	ı	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(>	(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)				
特	特になし				

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	堀川産業株式会社 代表取締役社長 堀川 雅治
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	埼玉県草加市住吉一丁目13番10号

### (2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	<ul><li>無</li></ul>		
都内供給区分	□ 特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	■小売電気事業 弊社は、家庭用、業	養務用、工業用など0	)需要家へ電力販売を	行っています。

		名称	直販本部
報告書の	報告書の	電話番号	048-925-8991
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	048-924-9072
		電子メールアトレス	info@horikawasangyo.co.jp
		名称	直販本部
公表の	公表の	電話番号	048-925-8991
担当部署連絡先	ファクシミリ番号	048-924-9072	
	電子メールアトレス	info@horikawasangyo.co.jp	

公表期間	2021 年 11	月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	担当部署へ問い合わせ

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.01

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %) 把握率 100.00%

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.332
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.277

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて排出係数の低い電気事業者からの 調達に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%	
(FIT電気)	-	-	0	0.00%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて再生可能エネルギーによる発電から の購入に努めました。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度	の実績
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
_	_	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて自治体清掃工場における一般廃棄物発電、

工場廃熱利用での発電などからの電力調達が出来るよう努めました。
(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況
自社にて火力発電所を有していないため、熱効率向上の措置及び進捗はありません。
(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況
お客様の省エネ意識に貢献できるように、電力使用量等のデータ提供をお客様会員サイトで行っています。
(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・5月から10月まで、クールビズを実施いたしました。
- ・社内全体で、夏場のエアコン設定温度を上げるなど、節電に努めました。 ・照明は、不要な場所や休憩時間中の消灯はもとより、必要のない場所での照明は使用しないよう努めました。

	前々	前々年度 前年度				
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	ı	-	ı	-
メニューB	-	1	ı	-	ı	_
メニューC	-	ı	ı	-	ı	-

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社まち未来製作所 代表取締役 青山 英明
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	神奈川県横浜市中区海岸通り4丁目17番 東信ビル6階

# (2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	<ul><li>無</li></ul>		
都内供給区分	☑ 特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	<ul><li>・電力卸売事業 再生可能エネルギャます。</li><li>・その他</li></ul>		電力小売事業を実施して 気事業者への電力卸売 います。	

		名称	オペレーション・ユニット
報告書の	連絡先	電話番号	045-264-4502
担当部署		ファクシミリ番号	045-264-4504
		電子メールアトレス	denki@machimirai.co.jp
		名称	オペレーション・ユニット
公表の		電話番号	045-264-4502
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	045-264-4504
		電子メールアトレス	denki@machimirai.co.jp

公表期間	2021 年 11	月 01 日	~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:	
	☑ 窓口での閲覧	閲覧場所:	本社
		所在地:	神奈川県横浜市中区海岸通4丁目17番 東信ビル6階
公表方法		閲覧可能時間	∃9:00~17:00
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	□ その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
項目	前々年度	前年度
排出量	0.03	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

		(手位 kg CO ₂ /kWII)
項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.072	0.028
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.023	0.000

	•	_	ė	ė
把握	率			
	1	.00.0	00	%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

排出係数の削減に向け、小規模太陽光発電設備の設置を計画しています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の実績		前年度の実績	
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	98	93.69%
(FIT電気)	0	0.00%	98	93.69%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギー特定卸供給制度の活用により、FIT電気を調達しています。また、他社からの調達についてもFIT電気の割合を高めています。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度	の実績
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

0	0.00%	0	0.00%	
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発	の実績等)	
未利用エネルギーの	利用実績等はありません	$\lambda$ .		
(2) 火力発電所には	おける熱効率の向上に低	系る措置の進捗状況		
自社火力発電所は所	<b>行有しておりません</b> 。			
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る	措置の進捗状況	
電気使用量のグラフン進。	を天気や曜日に分けて	作成し請求書送付時に	同封することにより、電気	気使用量の見直しを促
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況		
自社の事業活動によ SBTイニシアティブへ	らける節電アクション、ク の登録。	ールビズの推進。		

	前々	前々年度			<b></b>	
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(	(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)	

メニューを分けておりません。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

	株式会社マルイファシリティーズ 代表取締役社長 羽生 典弘
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都中野区中野3丁目34番28号

# (2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	<ul><li>無</li></ul>		
都内供給区分	□ 特別高圧	☑ 高圧	□ 低圧(電力)	□ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 丸井グループの電舗・施設へ電力を信		う弊社は、2020年4月よ	り都内近郊の店

		名称	株式会社マルイファシリティーズ エコ・マネジメント部 RE開発課
報告書の		電話番号	03-3229-5093
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	
	電子メールア		
		名称	株式会社マルイファシリティーズ エコ・マネジメント部 RE開発課
公表の		電話番号	03-3229-5093
担当部署連絡	連絡先	ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	

項目

全電源のCO₂排出係数

(火力発電のCO₂排出係数)

調整後CO₂排出係数

( ) ( ) ( ) ( ) ( )		
公表期間	2022 年 01	月 21 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	担当部署より適宜開示

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.06

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

	•		2.	
	긁	前年度		
	Ħ	リ十段		
			0.0	036

	把握率
0.036	10
0.000	
0.000	

100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

前々年度

非FIT電源の再生可能エネルギーを調道	<b>幸し、供給を行っています。</b>
---------------------	----------------------

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	-	_	1,259	80.56%	
(FIT電気)	-	-	0	0.00%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社グループは国際的イニシアチブ「RE100」に加盟し、2030年度までに使用電力を再生可能エネル ギー100%で調達することを目標に掲げています。

前年度(2020年度)は再生可能エネルギー比率52%を達成しました。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
_	-	184	11.74%	

-	_	184	11.74%
(未利用エネルギー	等の具体的な利用促進落	対策の取組実績、開発	の実績等)
	での利用に問いては払う	<b>中で、子左は(2000</b> 左)	#\\.\#\\#\\#\\\#\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\

(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進対	策の取組実績、開発の	の実績等)	
未利用エネルギー等の	の利用に関しては検討中	コで、前年度(2020年度	<b></b> (ままりません。	
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に係	る措置の進捗状況		
火力発電所を所有して	ておりません。			
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の対	策の働きかけに係る技	昔置の進捗状況	
都内の電気需要者は 取り組んでいます。	当社グループの店舗・施	記記になるため、グルー	-プ全体で使用量の削減	<b>載や省エネ等の推進に</b>
(4) その他の地球温	は暖化対策に係る措置の	進捗状況		
当社グループは「TC」 あると評価され、最高	FD」の提言に賛同するな 評価の「気候変動Aリスト	¢ど、気候変動に対す。 ・」企業として2020年に	る取り組みと情報開示か3年連続で認定されまし	³ 国際的に高いレベルに た。

	前々年度			前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネス環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	1	1	-	-	ı	-
メニューC	1	ı	-	-	ı	-
						_

メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)
取組実績はありません。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	丸紅新電力株式会社 代表取締役社長 伊藤 直樹
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都千代田区大手町1-4-2

# (2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	<ul><li>無</li></ul>		
都内供給区分	☑ 特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	を実施しています。 丸紅グループで所	有するLNG発電所、	トに対して、全国10エリ 水力発電所、太陽光発 電事業者からも電力を購	電所から電力を購

		名称	丸紅新電力株式会社 リスク・契約管理部
報告書の		電話番号	03-3282-7480
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	
		名称	丸紅新電力株式会社 リスク・契約管理部
公表の 担当部署		電話番号	03-3282-7480
	連絡先	ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	

公表期間	2021 年 08	月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	問い合わせがあった場合に公表

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	137.93	162.12

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO $_2$ /kWh) (単位 %)

		(中世 kg CO2/kWII)
項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.344	0.357
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.339	0.280
調整後CO ₂ 排出係数	0.484	0.472

把握率

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

各調達先からの排出量把握に努め、把握率を100%としております。 環境価値量については各自治体の持つ水力発電所への入札参加等で確保に努めております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	)実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	82,229	20.53%	104,402	22.98%	
(FIT電気)	60,254	15.05%	66,639	14.67%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

環境配慮型サービス [M-ECO(エムエコ)]を開始し、環境配慮型電力販売を行っております。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度	の実績
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
19,984	4.99%	12,874	2.83%

	(十kWh)	(%)	(千kWh)	(%)	
	19,984	4.99%	12,874	2.83%	
ı	(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発	の実績等)	
	引き続き清掃工場から	らの未利用エネルギー	等による電力の調達に	努めております。	
,	(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に依	系る措置の進捗状況		
	該当なし				
ĺ	(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る	措置の進捗状況	
	・お客さまの省エネ計 ・弊社のCO2排出係刻	├画に役立てていただく 数をお知らせし、各々の	よう、電気の使用状況を )お客さまがご自身のCo	:お知らせしております。 ට2の排出量を把握でき	るようにしております。
	(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況		
	環境配慮型サービス 取、再エネ発電の活	[M-ECO(エムエコ)] 用支援などサービスを抗	を開始し、環境配慮型: な充し、需要家の環境詩	電力販売を行っていくと 果題解決を支援してまい	ともに、今後は卒FIT買 ります。

	前々年度			前々年度 前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再エネラ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	-	0.000	0.00%	0.00%
メニューB	-	ı	-	-	ı	-
メニューC	-	-	-	0.378	0.00%	0.00%
メニューD	-	-	-	0.410	0.00%	0.00%
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	ı	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニュー[	-	ı	-	-	-	-
メニューJ	-	ı	-	0.502	0.00%	0.00%

# (メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)

2020年度より、環境配慮型電力販売(=メニュー別係数に該当するもの)を本格的に開始いたしました。 今後もこうした取り組みを通じて需要家の環境課題解決を支援してまいります。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	三井物産株式会社 代表取締役社長 堀 健一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都千代田区大手町一丁目2番1号

# (2) 事業の概要

発電事業の有無	<ul><li>有</li></ul>	〇 無		
都内供給区分	☑ 特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	月より稼働開始し、 ■小売電気事業 弊社は2015年2月よ	東京エリアにて受電	こ於ける電力小売事業を	

名称		名称	プロジェクト本部/国内プロジェクト開発部/脱炭素ソリューション室	
報告書の	電話番号		070-7795-9408	
I   -		ファクシミリ番号	3-3285-9979	
		電子メールアトレス	PowerRetail-TKMEV@dg.mitsui.com	
	電 彩 平 円		プロジェクト本部/国内プロジェクト開発部/脱炭素ソリューション室	
公表の			070-7795-9408	
担当部署連絡	連絡先	ファクシミリ番号	03-3285-9979	
		電子メールアトレス	PowerRetail-TKMEV@dg.mitsui.com	

公表期間	2021 年 08	月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	担当部署に電話・メールで問い合わせ

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	9.03	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.504	0.000
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.449	0.266
調整後CO2排出係数	0.912	0.000

把握率

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

- ・自社で出資参画する福島ガス火力など発電効率の高い且つCO2低排出の発電所や太陽光発電を中心 に再エネからの電源調達を推進。
- ・上記電源やより環境負荷の少ない電源の調達を志向し、所持している環境価値を組み合わせCO2フリーな電源をより多くの最終需要家へ供給する所存。
- 4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	1,229	6.86%	2,721	8.46%	
(FIT電気)	1,229	6.86%	1,596	4.96%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・オンサイト・オフサイトの太陽光発電の開発を子会社と連携し現在工事開始した案件も有。洋上風力を中心に更なる再エネ電源の開発に注力中。
- ・2020年度よりJ-クレジットとのセットでCO2フリー化した電力を自社オフィス・国内支社支店の他、他社へも供給。今後供給量増加すべく、現在拡販を推進中。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発	の実績等)	
・可能な限り再生可能 電源の調達と増量に		ネルギーからの調達及	び自社での新規開発を	とし、環境負荷の少ない
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に位	系る措置の進捗状況		
ては、石炭火力の新井 ・今後開発される火力	規開発は控え、経済的	に利用可能な最良技術 達に際しても、プラント規	で採用し、CO2排出量	所を開発する場合におい の逓減に努める。 利用可能な最良の技術
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る	措置の進捗状況	
	電力の使用実績等の	要家がご自身のCO2のも 情報を開示し、各需要9		対応。また、問い合わせ 支援。CO2フリー化の

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・当社本店ならびに国内支社支店では1999年にISO14001を取得して以来、認証を維持してきました。主にオフィス活動における「紙・ゴミ・電気の削減」に取り組み中。
- ・その他、当社では、国内外における植林事業、資源リサイクル事業その他の環境関連ビジネスを通して、地球温暖 化対策に積極的に取組中。

	前々年度			前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネジ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	1	ı	-	0.011	8.22%	0.00%
メニューB	1	1	-	0.269	0.00%	0.00%
メニューC	1	1	-	1.037	9.92%	0.00%

(メニュー別調整後CO2排出係数等	こ係る取組 実績)
-------------------	-----------

排出係数の低いプランで供給した需要家様は2020年度は全国で4社となった。(東京エリアでは3社) 2021年度は上記3件+2件の合計5社に対し排出係数の低いプランで供給中。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社ミツウロコヴェッセル 代表取締役社長 坂西 学
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都中央区京橋3-1-1

### (2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	<ul><li>無</li></ul>		
都内供給区分	□特別高圧	□高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	内·関西電力管内		で電力管内・中部電力管 記電力管内・九州電力管 を除きます。)	

	名称		電力都市ガス統括課
報告書の	連絡先	電話番号	03-3275-6316
担当部署		ファクシミリ番号	03-3275-6354
		電子メールアトレス	702T4-gr@mitsuuroko.co.jp
	名称		電力都市ガス統括課
公表の	連絡先	電話番号	03-3275-6316
担当部署		ファクシミリ番号	03-3275-6354
		電子メールアトレス	702T4-gr@mitsuuroko.co.jp

公表期間	2021 年 11	月 01 日	~ 2022 年 07 月 31 日	
	□ ホームページで公表	アドレス:		
	☑ 窓口での閲覧	閲覧場所:	株式会社ミツウロコヴェッセル	
		所在地:	東京都中央区京橋三丁目1番1号	
公表方法		閲覧可能時間	月平日10:00~17:00	
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
		入手方法:		
	□ その他			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度	
排出量	17.80	16.34	

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

(+ E 18 CC2/ N					
項目	前々年度	前年度			
全電源のCO ₂ 排出係数	0.449	0.386			
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-			
調整後CO ₂ 排出係数	0.400	0.331			

把握率

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

- ■発電事業等に係る取組方針
  - ・代表BGに準じて再生可能エネルギーの活用促進
- ■電力調達に係る取組方針
- ・代表BGに対し、太陽光発電所やバイオマス発電所、清掃工場等の再生可能エネルギーによる電力調達の

働きかけ

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー		0.00%		0.00%	
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

(未利用エネルギー	<ul><li>等の具体的な新</li></ul>	川用促進対策の取	組実績.	開発の実績等)

・2020年度の取組実績等はございません。	
-----------------------	--

- (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況
- ・火力発電所を保有しておりません。

- (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況
- ・需要家様へポータルサイトを使用し、電気の見える化サービス(30分毎の電気使用量をWEB上で確認出来るサービス)の提供を行っております。
- ・省エネルギー家電の導入促進や照明LEDのご提案等を行っております。
- (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況
- ■発電事業等に係る取組方針
- ・今後も継続的に、代表BGに準じて再生可能エネルギーの活用に努めます。
- ■電力調達に係る取組方針
- ・代表BGに対し、太陽光発電所やバイオマス発電所、清掃工場等の再生可能エネルギーによる電力調達の働きかけを実施します。
- ■その他の温暖化対策に係る取組方針
- ・省エネ法に基づき、会社全体でのエネルギー消費量の削減に取り組んでおります。 (社内のクールビズ、ウォームビズ、営業車にハイブリッド車両導入等)

	前々年度		前年度			
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	_
メニューC	-	ı	-	-	1	_

( ) -	ロロ書田事をなり	CO2排出係数	ムかトラファフ	中では本体)
(メニット	一川調整公台	□( <b>1</b> )2和E出4×季	対等に 径ん	・110 紀 主 紀)

弊社のメニューはすべて同じ電源構成比となっております。 メニュー別は予定しておりません。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	ミツウロコグリーンエネルギー株式会社 代表取締役社長 二見 敦
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都中央区日本橋2-11-2

# (2) 事業の概要

発電事業の有無	<ul><li>有</li></ul>	〇 無		
都内供給区分	☑ 特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	及び売電 ・小売電気事業		ーラー発電等の新エネ 売供給事業	ルギーによる発電

	名称		電力営業部 業務課
報告書の		電話番号	03-6758-6311
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-3246-2350
電子		電子メールアトレス	enegreen@mitsuuroko.co.jp
	名称		同上
公表の		電話番号	同上
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	同上
		電子メールアドレス	同上

公表期間	2021 年 11	月 01 日	~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:	
	☑ 窓口での閲覧	閲覧場所:	ミツウロコグリーンエネルギー事務所
		所在地:	東京都中央区日本橋2-11-2
公表方法		閲覧可能時間	8:30~17:30
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	□ その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

		(     =
項目	前々年度	前年度
排出量	75.57	98.79

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO $_2$ /kWh) (単位 %)

		(+111 Kg CO2/KWII/
項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.386	0.391
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000
調整後CO2排出係数	0.389	0.509

把握率

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

バイオマス発電所及びごみ処理発電所、太陽光発電所等の 再生可能エネルギー発電所との契約を進め環境負荷の低い電力調達に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	23,630	12.06%	23,840	9.43%	
(FIT電気)	23,630	12.06%	23,839	9.43%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

東京電力管内において自社の出資する潮来(14MW)、富津(40MW)の大型太陽光発電所を所有しており、小売電気事業に使用しております。

また、他社出資の大型太陽光発電所やバイオマス発電所から電力を受電しております。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
945	0.48%	334	0.13%	

利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)					
945	0.48%	334	0.13%					
(未利用エネルギー)	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発	の実績等)					
清掃工場の入札に積	清掃工場の入札に積極的に参加いたしました。							
(2) 火力発電所に	おける熱効率の向上に位	系る措置の進捗状況						
東京電力管内におい	<b>い</b> て供給する自社火力₹	≗電所を所有していませ	ん。					
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る	#置の進捗状況					
需要家がリアルタイムす。	で電力の使用状況を排	□握できるシステムを提付	供し、エネルギーの見え	とる化を推進しておりま				
(4) その他の地球沿	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況						
	-供給事業者として、再 極的に推進していきます	「生可能エネルギーによ 」。	る電力の調達に努め					

	前々年度			前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	ı	-	0.000	100.00%	100.00%
メニューB	-	1	1	0.000	94.55%	96.22%
メニューC	-	1	-	0.463	31.00%	5.87%
			_			

(1-	日口書田事を7公。	CO2排出係数	分位リテはっ	1000年(年)
(メニュー	· 511 361 252 762	□(1)9和6出4条4	汉等是 1447	/ 87 3日 王 3百)

・排出係数削減プラン「ミツウロコグリーンプラン」をリリースし、地球温暖化対策に関心があるお客様に対して サービスを提供しております。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	水戸電力株式会社 代表取締役社長 小寺 雄三
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	茨城県水戸市赤塚1-16 エスコート赤塚ウエスト 2F

#### (2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	<ul><li>無</li></ul>		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	□ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)		ティ構想」に基づき、 の電力供給を実施到	その実現の為の一環と めします。	<b>、</b> で高圧需要家並

	名称		電力事業部
報告書の		電話番号	03-5928-3601
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-5928-3602
		電子メールアトレス	mito_shindenryoku@mito-epco.co.jp
	名称		電力事業部
公表の		電話番号	03-5928-3601
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-5928-3602
		電子メールアトレス	mito_shindenryoku@mito-epco.co.jp

公表期間	2021 年 08	月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日			
	☑ ホームページで公表	アドレス: http://mito-epco.co.jp/			
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
公表方法		閲覧可能時間			
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
		入手方法:			
	□ その他				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.08	0.06

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

		(+ 1± ng 002/ nviii)	
項目	前々年度	前年度	
全電源のCO ₂ 排出係数	0.379	0.371	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.345	0.403	

把握率

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

- ■排出係数の削減目標に向けた具体的な対策
- ・電力供給量の増加に伴い、再生可能エネルギーとしての電源確保を実施
- ■取り組み実績及びその効果
- ・電力供給量に合わせ再生可能エネルギーとしての電源については確保に努めた
- 4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	5	2.40%	21	12.13%	
(FIT電気)	5	2.40%	21	12.13%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ■再生可能エネルギーの利用促進対策としての具体的な取組実績
- •一般家庭向けの太陽光発電の買取を推進
- ・需要家への電力供給は順次再生可能エネルギーの使用にシフトさせる予定

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度	の実績
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

利用量 (手kWh) (%) (手kWh) (%) (月kWh)	則々 平及り	ノ天順	削平及	.07天限	
(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)  ・現在、未利用エネルギー等を利用した発電による電気を供給しておりません。  (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況  ・現在、当社による火力発電所は運営しておりません。  ・現在、当社による火力発電所は運営しておりません。  (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況  ■都内の電気需要者への地球温暖化対策への働きかけに関する進捗状況  ・電力の「見える化しを通じて電力消費の最適化を推進しております。 ・再生可能エネルギーにおいては地産地消の電源調達を進め、地域密着の電力プランの提供を実施しております。 ・再生可能エネルギーにおいては地産地消の電源調達を進め、地域密着の電力プランの提供を実施しております  ・当社において、スマートハウスに太陽光発電ンステムや蓄電池などのエネルギー機器、家電、住宅機器などをコトロールし、エネルギーマネジストを行うことで、CO2排出の削減を実現する省エネ住宅)の構築を進めており、弊					1
・現在、未利用エネルギー等を利用した発電による電気を供給しておりません。  (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況  ・現在、当社による火力発電所は運営しておりません。  (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況  ・電力の「見える化」を通じて電力消費の最適化を推進しております。 ・再生可能エネルギーにおいては地産地消の電源調達を進め、地域密着の電力ブランの提供を実施しております。 ・再生可能エネルギーにおいては地産地消の電源調達を進め、地域密着の電力ブランの提供を実施しております  (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況  ・当社において、スマートハウス(:太陽光発電システムや蓄電池などのエネルギー機器、家電、住宅機器などをコトロールし、エネルギーマネジメトを行うことで、CO2排出の削減を実現する省エネ住宅)の提案を進めており、弊					
(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況  ・現在、当社による火力発電所は運営しておりません。  (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況  ■都内の電気需要者への地球温暖化対策への働きかけに関する進捗状況 ・電力の「見える化」を通じて電力消費の最適化を推進しております。 ・再生可能エネルギーにおいては地産地消の電源調産を進め、地域密者の電力プランの提供を実施しております ・再生可能エネルギーにおいては地産地消の電源調産を進め、地域密者の電力プランの提供を実施しております  (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況  ・当社において、スマートハウス(:大陽光発電システムや蓄電池などのエネルギー機器、家電、住宅機器などをコトロールし、エネルギーマネジストを行うことで、COV排出の削減を実現する省エネ住宅の世案を進めており、弊	(未利用エネルギー等の	)具体的な利用促進	対策の取組実績、開発	の実績等)	•
・現在、当社による火力発電所は運営しておりません。  (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況  ■都内の電気需要者への地球温暖化対策への働きかけに関する進捗状況 ・電力の「見える化」を通じて電力消費の最適化を推進しております。 ・再生可能エネルギーにおいては地産地消の電源調達を進め、地域密着の電力ブランの提供を実施しております ・再生可能エネルギーにおいては地産地消の電源調達を進め、地域密着の電力ブランの提供を実施しております  (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況  (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況	・現在、未利用エネルギ	一等を利用した発電	なによる電気を供給して	おりません。	
(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況 ■都内の電気需要者への地球温暖化対策への働きかけに関する進捗状況 ・電力の「見える化」を通じて電力消費の最適化を推進しております。 ・再生可能エネルギーにおいては地産地消の電源調達を進め、地域密着の電力プランの提供を実施しております  (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況  ・当社において、スマートハウス(: 太陽光発電システムや蓄電池などのエネルギー機器、家電、住宅機器などをコントロールし、エネルギーマネジメントを行うことで、CO2排出の削減を実現する省エネ住宅)の提案を進めており、弊	(2) 火力発電所におけ	る熱効率の向上に依	系る措置の進捗状況		
■都内の電気需要者への地球温暖化対策への働きかけに関する進捗状況 ・電力の「見える化」を通じて電力消費の最適化を推進しております。 ・再生可能エネルギーにおいては地産地消の電源調達を進め、地域密着の電力プランの提供を実施しております  (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況  ・当社において、スマートハウス(:太陽光発電システムや蓄電池などのエネルギー機器、家電、住宅機器などをコントロールし、エネルギーマネジメントを行うことで、CO2排出の削減を実現する省エネ住宅)の提案を進めており、弊	・現在、当社による火力を	発電所は運営してお	りません。		
<ul> <li>・電力の「見える化」を通じて電力消費の最適化を推進しております。</li> <li>・再生可能エネルギーにおいては地産地消の電源調達を進め、地域密着の電力プランの提供を実施しております</li> <li>(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況</li> <li>・当社において、スマートハウス(:太陽光発電システムや蓄電池などのエネルギー機器、家電、住宅機器などをコントロールし、エネルギーマネジメントを行うことで、CO2排出の削減を実現する省エネ住宅)の提案を進めており、弊</li> </ul>	(3) 都内の電気需要者	イへの地球温暖化の	対策の働きかけに係る	措置の進捗状況	
・当社において、スマートハウス(:太陽光発電システムや蓄電池などのエネルギー機器、家電、住宅機器などをコントロールし、エネルギーマネジメントを行うことで、CO2排出の削減を実現する省エネ住宅)の提案を進めており、弊	・電力の「見える化」を通	じて電力消費の最適	<b>適化を推進しております</b>	ō	提供を実施しております
トロールし、エネルギーマネジメントを行うことで、CO2排出の削減を実現する省エネ住宅)の提案を進めており、弊	(4) その他の地球温暖	化対策に係る措置の	の進捗状況		
	トロールし、エネルギーマ	マネジメントを行うこと	で、CO2排出の削減を	実現する省エネ住宅)	マイス マイス マイス マイス マイス マイス マイス でき で で で で で で で で で で で で で で かい で で で で

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

( ) -	ロロ書田事をなり	CO2排出係数	ムかトラファフ	中では本体)
(メニット	一川調整公台	□( <b>1</b> )2和E出4×季	対等に 径ん	・110 紀 主 紀)

現時点ではメニュー別電気料金プランの提供を実施しておりません。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	みなとみらい電力株式会社 代表取締役 遠藤 敏雄
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	神奈川県横浜市鶴見区小野町56番4

# (2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	<ul><li>無</li></ul>		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	当社は、一般家庭、行っております。	、事業所、商店、工場	号、オフィスビル等に対し	て、電力の小売を

	名称		営業推進部
報告書の		電話番号	050-5359-7864
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	045-521-0096
		電子メールアトレス	info@m-epco.co.jp
	名称		営業推進部
公表の		電話番号	050-5359-7864
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	045-521-0096
		電子メールアトレス	info@m-epco.co.jp

公表期間	2021 年 08	月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	問合せに応じて回答します。

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.00	0.01

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

		(単位 Kg-CO ₂ /KWn)
項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.488	0.534
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	1	-
調整後CO2排出係数	0.439	0.479

(単位 %) 把握率 100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

当社は100%バランシンググループでの調達のため、排出係数低減に向け、代表契約者とより良い調達 先を模索して参ります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
	(   KVVII)	( /0 /	(   KVVII)	( /0 /	
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%	
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%	

(再生可能エネルギー	-の見休的な	利用促進対策	の取組宝績	盟発の宝績等)
( <del>                                     </del>	V/ <del>**</del> /** II // **	$T \cap T \cap$	V ノ 刈 X か口. <del>フく</del> 小貝 、	

現時点で、実績等はございません。		
------------------	--	--

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

0	0.00%	0	0.00%	
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発	の実績等)	
現時点で実績等はご	ざいません。			
(2) 火力発電所には	おける熱効率の向上に低	係る措置の進捗状況		
火力発電所は所有し	ておりません。			
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る	<b>昔置の進捗状況</b>	
当社ホームページに	おいて、お客様の電気	利用状況の見える化を	行っております。	
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況		
本社オフィスにて照り	月、空調など節電に努め	)、クールビズを実施して	こおります。	

	前々年度			前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh) 再工ネ利用 環境価値利用		利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	ı	-	-	-
メニューB	-	ı	ı	-	1	-
メニューC	1	-	1	-	1	-

(メニュー別調整	後CO2排出係数等に	「係る取組実績)		

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	株式会社みらい電力 代表取締役 中西 芳比朗
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	愛知県名古屋市西区則武新町四丁目3番12号

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	<ul><li>無</li></ul>		
都内供給区分	□ 特別高圧	☑ 高圧	□ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	<ul><li>い、再生可能エネタット</li><li>・その他</li></ul>	ルギーを電源の主体 ービスとして、30分ご	、四国、九州エリアにま として運用している。 との使用電力量をお客	

	名称		管理本部
報告書の	連絡先	電話番号	052-756-2331
担当部署		ファクシミリ番号	052-756-2335
		電子メールアトレス	info@miraiden.jp
	名称		管理本部
公表の		電話番号	052-756-2331
担当部署		ファクシミリ番号	052-756-2335
		電子メールアトレス	info@miraiden.jp

公表期間	2021 年 10	月 22 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	問い合わせを受け、開示する

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	2.75	4.73

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 %)

(単位 kg-CO₂/kWh)

把握率	. /0/
100	0.00%

項目 前々年度 前年度 全電源のCO₂排出係数 0.406 0.395 (火力発電のCO₂排出係数) 調整後CO₂排出係数 0.530 0.574

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギー発電の買い取りの継続だけではなく、非化石証書、Jクレジットも積極的に活用した が、都内へ供給する電力量が昨年度よりも大幅に増加したため、全電源のCO2排出係数が上昇した。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	1,376	19.73%	1,763	15.14%	
(FIT電気)	1,376	19.73%	1,763	15.14%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーの買い取りを継続した。 都内への供給量が増加したことにより、利用量は増加しているが、利用率は減少した。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

0	0.00%	0	0.00%	
(未利用エネルギー)	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発	の実績等)	
未利用エネルギー等	を利用した発電による電	電気の買取を行っていた	<b>こい</b> 。	
(2) 火力発電所に	おける熱効率の向上に依	系る措置の進捗状況		
火力発電所を保有し	ていない。			
(3) 都内の電気需	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る	昔置の進捗状況	
お客様用webサービ 見える化を行うことに	スにより、使用電力量の より、お客様の電力使用	見える化を図っている。 月量について意識をして	いただく。	
(4) その他の地球活	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況		
社内での空調の使用	月を適度に抑えた。			

	前々	前々年度			前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)		
メニューA	-	ı	-	-	ı	-	
メニューB	-	1	-	-	ı	_	
メニューC	-	ı	-	-	ı	-	

1	>_	ロロ書田事を会	CO HELLIKE	しか) テガフ	中心にするまり
(	メニュー	- 511 記問 墨冬 7分	CO9排出係業	女等に 径ん	117 約 主統)

非化石証書、Jクレジットの使用をバランスよく行った。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	ミライフ株式会社 代表取締役 塚越 二喜男
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都港区三田三丁目5番27号 住友不動産三田ツインビル西館6階

### (2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	<ul><li>無</li></ul>		
都内供給区分	□ 特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)		て一般家庭への低圧電 売も行っております。	電灯販売を中心とし、エ	送場や業務用施設等

名称		名称	ミライフ株式会社 ソリューション事業部 電力販売チーム	
報告書の	電話番号(		03-6478-7859	
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-6478-7857	
電子外		電子メールアトレス	melife-denki@sinanengroup.co.jp	
	名称		ミライフ株式会社 ソリューション事業部 電力販売チーム	
公表の		電話番号	03-6478-7859	
担当部署連絡先	連絡先 ファクシミリ番号 03-64		03-6478-7857	
		電子メールアトレス	melife-denki@sinanengroup.co.jp	

項目

排出量

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2021 年 10	月 28 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	担当部署で適宜開示します。

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

前々年度	前年度
4.87	5.40

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg- $CO_2/kWh$ ) (単位 %)

		年世 kg CO ₂ /kWII/
項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.487	0.482
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.497	0.427

把握率

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギー等の相対電源確保を模索いたしましたが、仕入先の選定・取引には至りませんでした。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%	
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギー等の相対電源確保を模索いたしましたが、仕入先の選定・取引には至りませんでした。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

0	0.00%	0	0.00%	
(未利用エネルギー)	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発	きの実績等)	
・将来的に導入出来	る様、適宜情報収集に	努めます。		
(2) 火力発電所に	おける熱効率の向上に	系る措置の進捗状況		
・火力発電所は所有	しておりません。			
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る	措置の進捗状況	
	サイトにより電力使用量 ムやLED、または省エネ		化し、省エネを推進して テっております。	おります。
(4) その他の地球流	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況		
	調整して極力省エネにう ムビズを実施いたしてお			

	前々年度			前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	1	1	-	-	-
メニューC	-	-	1	-	-	-

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)	

取り組み実績はございません。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	みんな電力株式会社 代表取締役 大石 英司
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	〒154-0024 東京都世田谷区三軒茶屋二丁目11番22号 サンタワーズセンタービル8階

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<ul><li>有</li></ul>	〇 無		
都内供給区分	☑ 特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	おり、再生可能エネルます。 独自の電力流通シスで発電所を選び応援献できるような仕組み・BPO事業	全国にて特別高圧・ルギーを中心に発電 ペテム「enection」を基 受することを通じて、 、「顔の見える電力」 ルンサルおよび業務	代行等を行なっていま	ら調達を行っており -タルサイト「Enect」 境、復興支援に貢

	名称		事業本部 プラットフォーム部
報告書の	連絡先	電話番号	03-6805-2228
担当部署		ファクシミリ番号	03-6805-4449
		電子メールアトレス	powertrader@minden.co.jp
	名称		事業本部 プラットフォーム部
公表の	連絡先	電話番号	03-6805-2228
担当部署		ファクシミリ番号	03-6805-4449
		電子メールアトレス	powertrader@minden.co.jp

公表期間	2021 年 11	月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	担当部署(プラットフォーム部)に問い合わせ。

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度	
排出量	0.62	1.28	

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

		(1 0 2, ,
項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.021	0.027
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000
調整後CO ₂ 排出係数	0.269	0.183

把握率

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

発電事業者および他の新電力より再生可能エネルiギー(太陽光、水力、バイオマス等)を積極的に調達し、自社小売分に充当しました。自社小売需要よりも数倍の再エネ電源調達を行なうことにより排出係数の低減に繋がりました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の実績		前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	27,146	90.34%	41,859	88.08%	
(FIT電気)	17,878	59.50%	30,739	64.68%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他エリア展開することで、東京エリア以外でも再生可能エネルギーの利用促進に努めました。他エリアで 調達した再エネを東京エリアへ充当することで高い再エネ利用率を維持しています。また自社開発のト ラッキングシステムを活用し、発電事業者と需要者を繋げるしくみにより、需要者が積極的に再エネを利用 できるよう促進に努めました。

さらに、コーポレートPPAのスキームを活用して需要家主導での再エネ拡大の取り組みを進めています。 2021年度は高圧で3箇所のため池水上太陽光発電所を建設しています。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh) 利用率 (%)		利用量 利用率 (千kWh) (%)		
65	0.21%	314	0.66%	

利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
65	0.21%	314	0.66%

(木利用エイルキー寺の具体的な利用促進対策の収組美績、開発の美績寺)
廃棄物発電所からの電源調達量を増加しました。
(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況
当社は火力発電所を保有しておりません。
(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況
法人顧客向けに脱炭素トータルソリューションサービスを新たに開始し、CO2見える化プラットフォーム提供、削減標やロードマップ作成支援、省エネ支援、創エネ支援など企業の脱炭素経営をサポートしています。既に大手企業などにサービス提供し、CO2削減を促しています。 弊社オフィス内のイベントスペース等で市民団体等と共同でイベントやワークショップを開催。市民の意識レベルの啓蒙などに努めています。また、お客様用webサービスにより、使用電力量(30分値データ)の見える化を図っております。それにより、各需要者に対して省エネの意識付けを行なっています。 法人顧客向けの請求書にCO2削減量を記載することで、電力消費に伴うCO2排出削減を意識するよう促しています。
(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況
昨年度に引き続き、再生可能エネルギー(太陽光・水力、風力、バイオマス等)の電源調達を積極的に実施致します。

	前々年度			前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	_
メニューC	-	ı	-	-	1	_

( ) -	ロロ書田事をなり	CO2排出係数	ムかトラファフ	中では本体)
(メニット	- 別問題終後	□( <b>1</b> )2和E出4×季	対等に 径ん	・110 紀 主 紀)

エネルギー状況報告書における電力メニュー報告はありません。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

	株式会社メディオテック 代表取締役 松本 秀守
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都新宿新宿1丁目28-11小杉ビル8階

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	〇 有	<ul><li>無</li></ul>		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	を実施しています。 ・その他 電力量・料金のグラ		き要家などへの小売を目 できるサービスをWEB上 っております。	

	名称		電力事業部
報告書の 担当部署	連絡先	電話番号	03-4570-6104
		ファクシミリ番号	03-6332-8998
		電子メールアトレス	denryoku@mediotec.co.jp
	名称		電力事業部
公表の	連絡先	電話番号	03-4570-6104
担当部署		ファクシミリ番号	03-6332-8998
		電子メールアトレス	info@direct-power.jp

公表期間	2021 年 10	月 30 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	問い合わせ時随時□

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前ヶ年帝	前年度
供日	刊《 千茂	
排出量	0.32	1.04

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg- $CO_2/kWh$ ) (単位 %)

		(単位 kg-CO ₂ /kWn)
項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.483	0.473
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO。排出係数	0.480	0.468

把握率

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

当社では電力事業部にて二酸化炭素削減を推進していきます。 再生可能エネルギーの確保を進め、FIT電源利用を増やしていく予定です。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%	
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%	

(再生可能エネルギー	一の目、休的かま	Ⅱ用促准対策の	の取組宝績	盟発の 宝績等)
(TT 1.51H5	マンラマアナロ ルネイ	, 1 \ 1	ノ	

PPAモデルを推進してまいります。	
-------------------	--

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh) 利用率 (%)		利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

0	0.00%	0	0.00%
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発	の実績等)
取組実績はございま	せん。		
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に依	系る措置の進捗状況	
所有はございません。	5		
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る	
供給地点毎に使用量	₫・料金のグラフが確認で	できるようにして、需要家	その節電意識向上をはかりました。
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況	
冷暖房設備の適温で	₹の利用、自動車の適正	Eな利用をしています。	

	前々年度		前年度			
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	1	-	-	-
メニューB	1	ı	ı	-	ı	-
メニューC	1	1	ı	1	ı	-
		-	_		_	

再生エネルギーメニューをリリースしてまいります。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	森のエネルギー株式会社 代表取締役 坂越 健一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	長野県諏訪郡富士見町富士見3785-3

### (2) 事業の概要

発電事業の有無	<ul><li>有</li></ul>	〇 無		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	□ 低圧(電力)	□ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	地域サービス事業… ています(例:「諏訪	・電力販売で得た収応援でんき」等)。	り供給を行っています。 益を地域へ還元する事 レからの電力買取を実施	

		名称	森のエネルギー株式会社
報告書の		電話番号	050-3187-4089
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	
	電子メールアトレス	info@mori-energy.com	
		名称	森のエネルギー株式会社
公表の		電話番号	050-3187-4089
担当部署道	連絡先	ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	info@mori-energy.com

公表期間	2021 年 12	月 15 日	~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:	
	☑ 窓口での閲覧	閲覧場所:	森のエネルギー株式会社
		所在地:	長野県諏訪郡富士見町富士見3785-3
公表方法		閲覧可能時間	10:00-17:30
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	□ その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.04	0.82

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO $_2$ /kWh) (単位 %)

		(単位 Kg-CO ₂ /KWII)
項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.486	0.423
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	_	_
調整後CO ₂ 排出係数	0.503	0.378

把握率 98.45%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギーの導入を実施できましたが、小規模のため全体の数値の改善には寄与しておりません。

2020年12月から3月期間でグループ会社から係数の低い電気を調達してまいりました。 把握率が100%でない理由=係数未把握の電源があるため(BG内の融通電力量)

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%	
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%	

(再生可能エネルギーの	具体的な利用促進対策の取組実績、	盟発の宝績等)
\TT   C  B C==-(1)// 1 \ \\	~~ /P   // * / '   /	

・前年度の取組実績はございません。	
-------------------	--

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

(   KVVII)	( /0 )	(   KVVII)	( /0 )	
0	0.00%	0	0.00%	
(未利用エネルギー)	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発	の実績等)	•
未利用エネルギーを	使用した電力調達の活	:用はございませんでし <i>ז</i>	² -C ₀	
(2) 火力発電所に	おける熱効率の向上に位	係る措置の進捗状況		
火力発電所を所有し	ていません。			
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る	性置の准拙状況	
お客様へ使用電力量	遣のデータを提示し、お	客様の電力使用量につ	かいて意識を持っていた	だくようにしております。
(4) その他の地球沿	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況		
おります。	デー使用を抑制するため 力公共交通機関を利用			こまめに消す等実施して を実施しております。

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	_
メニューC	-	ı	-	-	1	-

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)				

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	森の電力株式会社 代表取締役 久保 好孝	
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都渋谷区南平台町2番12号	渋谷南平台ビル

### (2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	<ul><li>無</li></ul>		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	□ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	電される電力を地	域内で消費する地産	再生可能エネルギーの  地消の電力供給スキー 託) 及び電力取引の仲ク	ムの構築と運用

	名称		需給管理室
報告書の		電話番号	03-6416-4514
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-6416-4974
<b>l</b>   [	電子メールアトレス	jukyu@morinodenryoku.co.jp	
		名称	需給管理室
公表の		電話番号	03-6416-4514
担当部署連絡先	連絡先	ファクシミリ番号	03-6416-4974
		電子メールアトレス	jukyu@morinodenryoku.co.jp

(4) — TOP TO WILLIAM TO BOOK OF THE STATE OF				
公表期間	2021 年 08	月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日		
	☑ ホームページで公表	アドレス: http://www.morinodenryoku.co.jp/		
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
公表方法		閲覧可能時間		
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
		入手方法:		
	□ その他			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
項目	前々年度	前年度
排出量	0.00	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

		(中位 kg CO2/kvvii)
項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.048	0.005
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000
調整後CO ₂ 排出係数	0.479	0.443

Im III -			•
把握著	<b></b>		
	100.	009	6

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

バイオマス発電所からの電力調達を行い、排出係数削減に努めております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績	
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	44	89.59%	362	98.90%
(FIT電気)	44	89.59%	362	98.90%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社所有の発電所により、バイオマス発電による電気を調達しておりま	;す。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

0	0.00%	0	0.00%	
(未利用エネルギー)	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発	の実績等)	
現在、未利用エネル	ギー等の利用はございる	ません。		
(2) 火力発電所に	おける熱効率の向上に係	系る措置の進捗状況		
現在、都内に火力発	電所は所有しておりませ	せん。		
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る	<b>惜置の進捗状況</b>	
RE100に対応した電	気の供給を行っておりる	ます。		
(4) その他の地球沿	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況		
廃棄物を燃料としたん	バイオマス発電所より電	源調達を行っております	r.	

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ病環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	-	0.000	100.00%	99.90%
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	0.502	0.00%	0.00%

( ) -	ロロ書田事をなり	CO2排出係数	ムかトラファフ	中では本体)
(メニット	- 別問題終後	□( <b>1</b> )2和E出4×季	対等に 径ん	・110 紀 主 紀)

メニュー別排出係数を報告しておりますので、希望のお客様へこのメニューを供給しております。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社USEN NETWORKS 代表取締役 神田 一樹
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都品川区上大崎三丁目1番1号

#### (2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	<ul><li>無</li></ul>		
都内供給区分	□ 特別高圧	□ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 弊社は小売電気事 小売事業をおこなっ		献といった需要家へ小?	<b>記を目的とした電力</b>

	名称		事業推進統括部事業推進部
報告書の 担当部署		電話番号	03-6820-1631
	連絡先	ファクシミリ番号	050-3153-3274
		電子メールアトレス	u-power@usen-networks.jp
	名称		事業推進統括部事業推進部
公表の	連絡先	電話番号	03-6820-1631
担当部署		ファクシミリ番号	050-3153-3274
		電子メールアドレス	u-power@usen-networks.jp

公表期間	2021 年 10	月 06 日 ~ 2022 年 07 月 31 日			
	□ ホームページで公表	アドレス:			
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
公表方法		閲覧可能時間			
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
		入手方法:			
	☑ その他	電話での問い合わせ			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.54	1.03

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg- $CO_2/kWh$ ) (単位 %)

		(+111 Kg CO2/KWII)
項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.543	0.500
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.493	0.445

- I	·	•		Ť
把握	率			
	]	100	.00	%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

実績なし
------

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の実績		前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー		0.00%		0.00%	
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

実績なし
------

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

	前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh) (%)		利用量 (千kWh)	利用率 (%)		
	0	0.00%	0	0.00%	

	0	0.00%	0	0.00%	
	(未利用エネルギー)	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発	の実績等)	
	実績なし				
	(2) 火力発電所に	おける熱効率の向上に位	係る措置の進捗状況		
	所有なし				
F	(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る	措置の進捗状況	
	・引き続き、各需要家	「様への節電のご案内や	₽その対策方法として節	電製品の買い替えなど	で提案しております。
ľ	(4) その他の地球沿	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況		
	・営業所の照明をLE	D照明に変更や営業車	両も必要最低限に抑え	、一部レンタカーへの利	多行もしております。

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後(	(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)						
実績なし							

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	UNIVERGY株式会社 代表取締役 鍵川 健太
	東京都港区六本木3-16-26 ハリファックスビル6階

### (2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	<ul><li>無</li></ul>		
都内供給区分	□特別高圧	□ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	おもに東京都内の何	低圧の需要家向けに	・電力を供給しています。	o

		名称	新電力事業部
報告書の		電話番号	03-6229-3390
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-6229-3391
		電子メールアトレス	denryoku@univergy.com
		名称	新電力事業部
公表の		電話番号	03-6229-3390
担当部署		ファクシミリ番号	03-6229-3391
		電子メールアトレス	denryoku@univergy.com

公表期間	2021 年 12	月 01 日	~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	T.	
	☑ 窓口での閲覧	閲覧場所:	玄関
		所在地:	東京都港区六本木3-16-26 ハリファックスビル6階
公表方法		閲覧可能時間	10:00-19:00
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	□ その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.05

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

		(手位 kg CO ₂ /kwii)
項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.478
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.453

把握率	
100	0.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

太陽光・風力発電所の開発とそれに由来する電力の買取

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度	の実績
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

太陽光・風力発電所の開発と建設		

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
-	1	0	0.00%	

		U	0.00/0	
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発	の実績等)	
特になし				
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に付	系る措置の進捗状況		
火力発電所を所有し	ていない			
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る	#置の進捗状況	
住宅太陽光パネルの	設置			
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況		
再エネ電源の買取				

	前々	前々年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率• 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	_
メニューC	-	ı	-	-	1	_

(	ニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)	
华	こなし	

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社 ユビニティー 代表取締役 田﨑 太郎
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都品川区東五反田1-10-10 オフィスT&Uビル10F

### (2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	<ul><li>無</li></ul>		
都内供給区分	□ 特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	ています。 ・その他	レギー対策をサポー	、高圧電力を対象に電	

		名称	業務部
報告書の		電話番号	03-6859-6680
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-6859-6681
	電		support@ubnity.co.jp
	名称		業務部
公表の	連絡先	電話番号	03-6859-6680
担当部署		ファクシミリ番号	03-6859-6681
		電子メールアトレス	support@ubnity.co.jp

公表期間	2021 年 08	月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	お客様のお問合せ時に個別で対応いたします。

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.53	2.20

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg- $CO_2/kWh$ ) (単位 %)

		(手位 kg CO ₂ /kvvii)
項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.486	0.474
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.506	0.455

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

排出係数の低い発電事業	者からの調達を検討。
調達先が未だ未定のため、	継続的に検討していく。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の	り実績	前年度の実績		
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
	(   KVVII)	( /0 /	(   KVVII)	( /0 /	
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%	
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

電源構成で再生可能エネルギーの割合が高い	発電事業者からの調達を検討。
調達先が未だ未定のため、継続的に検討してい	140

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発	の実績等)	
未利用エネルギーの	使用は現在考えており	ません。		
(2) 火力発電所に	おける熱効率の向上に	係る措置の進捗状況		
弊社は火力発電所を	:所有しておりません。			
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る	措置の進捗状況	
<ul><li>電気の使用量をイン おります。</li></ul>	/ターネットで見える化で	することにより、省エネ意	識の向上を図り省エネ	、節電の啓発につなげて
<ul><li>省エネの働きかけの</li></ul>	ファブルカノ 少テラ訊	供のデタ中株本細座ル	工厂发生 /二、 上上 料、 。 子	
ため、継続してご案内		腢の二条内寺で温吸化	対策を行い、復数の需	要家へ導入いただいた
		<b>順のこ条内寺で温吸化</b>	対策を行い、復数の需	要家へ導入いただいた
ため、継続してご案内			対策を行い、複数の需	要家へ導入いただいた
ため、継続してご案内	可を行っていく。		対策を行い、復数の需	要家へ導入いただいた
ため、継続してご案内(4) その他の地球活営業顧客に向けて、	Nを行っていく。 温暖化対策に係る措置の 省エネルギー対策を提	の進捗状況		要家へ導入いただいた

	前々年度			前年度		
項目	項目 調整後CO ₂ 排出係数 再工ネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh) 再エネ利用率・ 環境価値利用率		利用率· 利用率(%)	
メニューA	-	-	ı	-	-	-
メニューB	-	ı	ı	-	1	-
メニューC	1	-	1	-	1	-

(メニュー別調整	後CO2排出係数等に	「係る取組実績)		

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社横須賀アーバンウッドパワー 代表取締役 古舘 将司
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	神奈川県横須賀市浦郷町5-2931-15

### (2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	<ul><li>無</li></ul>		
都内供給区分	□特別高圧	□高圧	□ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)			、グループ会社である「 (バイオマス)をグルーフ	

	名称		株式会社タケエイ エネルギー事業部
報告書の	連絡先	電話番号	03-6361-6820
担当部署		ファクシミリ番号	03-6361-6822
		電子メールアトレス	
	名称		株式会社タケエイ エネルギー事業部
公表の	連絡先	電話番号	03-6361-6820
担当部署		ファクシミリ番号	03-6361-6822
		電子メールアトレス	

公表期間	2021 年 08	月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	☑ ホームページで公表	アドレス: http://yokosuka-uwp.co.jp/about.html
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	□ その他	

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.00	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

		(手)L Kg CO ₂ /KWII/	
項目	前々年度	前年度	
全電源のCO ₂ 排出係数	0.067	0.000	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.129	0.097	

把握	7k3		
1口/主	7		
	100	.00	%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

バイオマス発電所よりFIT電気を調達し、CO2排出係数の低減に取り組んでいます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の実績		前年度の実績	
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	3	86.15%	6	60.76%
(FIT電気)	3	86.15%	6	60.76%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

電力の90%以上をバイオマス発電所(FIT)より調達しております。	

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

	(	0.009	0	0.00%	
()	未利用エネルギー	等の具体的な利用促進	進対策の取組実績、開発	の実績等)	
朱	手になし				
(	2) 火力発電所に	おける熱効率の向上に	係る措置の進捗状況		
Ŋ	く力発電所の所有に	<b>まありません</b> 。			
(	3) 都内の電気需	要者への地球温暖化の	の対策の働きかけに係る	 措置の進捗状況	
	3客様に合わせ時間 月等のご提案等を行		意気使用状況をお知らせ	し、省エネにつながる契	!約電力の変更や電力使
(.	4) その他の地球	温暖化対策に係る措置	で進捗状況		
Ź	'ールビズの実施を	しております。			

	前々	マ 年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	_
メニューC	-	ı	-	-	1	_

(メニュー)	<u> </u>	出係数等に係る取済	組実績)		

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社横浜環境デザイン 代表取締役 池田真樹
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	神奈川県横浜市港北区新横浜3-18-20

### (2) 事業の概要

発電事業の有無	<ul><li>有</li></ul>	〇 無		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	ない、発電事業とし	ても再生可能エネル 電気事業者(A0453)	陽光発電システムの設 ギーの普及に取り組ん )の登録を行ない、市内	でいます。

	名称		管理本部 総合企画部
報告書の	連絡先	電話番号	045-534-8289
担当部署		ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	retail@ykdesign.co.jp
	名称		管理本部 総合企画部(ヨコハマのでんき受付係)
公表の	連絡先	電話番号	0120-458-288
担当部署		ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	info@yokohamanodenki.jp

(1) IV (VOLINTIE)		
公表期間	2021 年 08	月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	☑ ホームページで公表	アドレス: https://yokohamanodenki.jp/
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	□ その他	

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度	
排出量	0.01	0.05	

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 %)

(単位 kg-CO₂/kWh)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.261	0.342
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.320	0.476

把握率 100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・自社で施工した太陽光発電所と再生可能エネルギー特定卸供給契約を締結して、電気を調達して需要 家へお届けしています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績	
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	20	45.42%	47	30.68%
(FIT電気)	9	20.31%	47	30.68%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・自社で施工した太陽光発電所と再生可能エネルギー特定卸供給契約を締結して、電気を調達して需要 家へお届けしています。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

0	0.00%	0	0.0

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーを利用した電気の供給は社内で議論出来ておりません。
(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況
太陽光発電を普及させることを企業として取り組んでいるため、火力発電所の所有はしておりません。他社から購 することは現状購入する予定もございません。
(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況
・お客様個人ページにて、電気使用量のグラフ(日別、月別、年別)を表示させて常に電気をどれくらい使用しているかを見える化しています。 ・HP上(https://yokohamanodenki.jp/)に電源構成比を公表して、再生可能エネルギー電気の比率が確認できるようにしています。
(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況
・一般廃棄物の削減のために、業務時のコピー用紙の裏紙を利用したり、データ共有システムの導入による資料のデータ化など、紙資源の削減に取り組んでいます。また、ゴミの分別回収にも力を入れており、ペットボトルのキャップや古切手の改修を通した途上国への子供たちへワクチンや上履き、鉛筆などの寄付を行っています。・政府が進める地球温暖化防止運動「Fun to Shareキャンペーン」へ参加しています。また、環境推進活動を行うNPO団体への寄付を行い、環境の保全に貢献しています。・環境方針書を定め、継続的な環境保全と改善活動に取り組み、地球環境への負荷低減に努め、社会貢献を目指した業活動を推進します。

	前々	年度		前年	<b></b>	
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

1	-1-	ロロ書田事を公	MHH OON	1170米上公17	係ろ取組 宝績)	
(	メニュー	- 511 記問 墨冬 73	\$(□( <b>)</b> 9和EH	40多数等位	体へ取組主結	

2020年度の取り組み実績はございません。2021年度より再エネ100%メニューをリリースしました。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	株式会社吉田石油店 代表取締役 眞鍋和典
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	香川県三豊市詫間町詫間1338-128

### (2) 事業の概要

発電事業の有無	〇 有	<ul><li>無</li></ul>		
都内供給区分	□ 特別高圧	☑ 高圧	□ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	施しています。また ・その他	、環境負荷の低い電	京へ小売を目的とした 源調達を検討進めます データ提供等を推進し	-

		名称	企画室
報告書の		電話番号	0875-83-3050
担当部署		0875-56-5351	
		電子メールアトレス	love_denki@yoshida-oil.co.jp
	名称		企画室
公表の		電話番号	0875-83-3050
担当部署 連絡先 ファクシミリ番号 0875-56-5351	0875-56-5351		
		電子メールアトレス	love_denki@yoshida-oil.co.jp

公表期間	2021 年 12	月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日			
	□ ホームページで公表	アドレス:			
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
公表方法		閲覧可能時間			
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
		入手方法:			
	☑ その他	担当部署にて対応します。【担当】企画室 0875-83-3050			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.03

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.332
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.277

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて排出係数の低い電気事業者からの 調達に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%	
(FIT電気)	-	-	0	0.00%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて再生可能エネルギーによる発電から の購入に努めました。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh) 利用率 (%)		利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
_	_	0	0.00%	

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて自治体清掃工場における一般廃棄物発電、 工場廃熱利用での発電などからの電力調達が出来るよう努めました。

(2)	火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社にて火力発電所を有していないため、熱効率向上の措置及び進捗はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ■電源調達に係る取組方針
- ① 環境負荷の低い電源調達を検討進めます。
- ■お客様への取組方針
- お客様の省エネルギーに資するためのデータ提供等を推進します。
- ■その他の温暖化対策に係る取組方針
- ① 弊社事務所内のエネルギー消費量を削減する努力を行います。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ■電源調達に係る取組方針
- ① 環境負荷の低い電源調達を検討進めます。
- ■お客様への取組方針
- ① お客様の省エネルギーに資するためのデータ提供等を推進します。
- ■その他の温暖化対策に係る取組方針
- ① 弊社事務所内のエネルギー消費量を削減する努力を行います。

	前々	年度		前年	<b>F</b> 度	
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	ı	-	ı	-
メニューB	-	1	ı	-	ı	_
メニューC	-	1	ı	-	ı	-

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)					
## ) = #s ]					
特になし					

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	楽天エナジー株式会社 代表取締役社長 山田 善久
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都世田谷区玉川一丁目14番1号

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	<ul><li>無</li></ul>		
都内供給区分	☑ 特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・都市ガス取次販売	売サービスを営んでま 環境価値取引をメイン	がく「小売電気事業」を営 3ります。 とするプラットフォーム「	

		名称	事業戦略室
報告書の担当部署 連絡先 ファクシミリ番号 電子メールアトンス		電話番号	050-5581-3090
		ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	energy-strategy@mail.rakuten.com
		名称	事業戦略室
公表の		電話番号	050-5581-3090
担当部署連絡先		ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	energy-strategy@mail.rakuten.com

公表期間	2021 年 08	月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	担当部署にて適宜開示する

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

		(1   1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
項目	前々年度	前年度
排出量	43.04	98.10

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg- $CO_2/kWh$ ) (単位 %)

		(+111 Kg CO2/KWII/
項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.508	0.498
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	0.449
調整後CO2排出係数	0.483	0.499

把握率

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

また、新たに契約する電源調達に関しては、可能な限り環境負荷の低いものを取り込むようにしております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	464	0.55%	2,469	1.25%	
(FIT電気)	464	0.55%	2,469	1.25%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点では、東京都内に於いて、再生可能エネルギーやFIT電気の買取は実施しておりません。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)	
・現時点で未利用エネルギーの活用実績は無いものの、長期的には検討していく方針です。	

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況
・弊社では発電所を所有しておりません。

・「マイページサービス」によりエネルギーの見える化を推進しており、月単位ではなく、日々の電力使用量をお客様

へ提供しております。
・省エネ・CO2削減に関する情報提供、提案を実施しております。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・環境価値取引の活性化とCO2 削減、再生可能エネルギー等の普及拡大を目途としたプラットフォーム「名称REts」の提供を2017年12月より開始しております。

・エネルギーの見える化を推進するために、お客様毎にインターネットを通じてエネルギー使用量を閲覧することを可能とするシステムを提供しております。

	前々年度			前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再エネジ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	-	0.000	0.00%	0.00%
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	0.545	0.00%	0.00%

( ) -	ロロ書田事をなり	CO2排出係数	ムかトラファフ	中では本体)
(メニュー	一川調整公台	□( <b>1</b> )2和E出4×季	対等に 径ん	・110 紀 主 紀)

非化石証書を購入し、メニューAに調達した電力に対して環境価値を付与しました。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	リエスパワー株式会社 代表取締役社長 青木 博幸
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都豊島区東池袋四丁目21番1号

### (2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	<ul><li>無</li></ul>		
都内供給区分	□ 特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)		しての電力小売事業 2月から、工場、ロート	ドサイド店舗、事務所等	へ電力小売を行っ

	名称		業務部
報告書の 担当部署 連絡		電話番号	03-6844-3500
	連絡先	ファクシミリ番号	03-5960-1741
		電子メールアトレス	jukyu@les.co.jp
		名称	業務部
公 表 の 担当部署		電話番号	03-6844-3500
		ファクシミリ番号	03-5960-1741
		電子メールアトレス	jukyu@les.co.jp

公表期間	2021 年 08	月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	担当部署(業務部)に問い合わせ。

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.67	0.62

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 %)

(単位 kg-CO₂/kWh)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.434	0.437
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.568	0.682

	÷		•	Ė
把握	率			
	1	.00.0	00	%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

- ・再生可能エネルギーで発電された電力の購入を実施し、削減目標を達成した。
- ・排出権クレジットの償却を実施したことにより、温対法に基づく調整後排出係数を昨年に引き続き「0」とし た。
- 4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	130	8.38%	91	6.40%	
(FIT電気)	130	8.38%	91	6.40%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組	日宝績	盟発の宝績等)
	口. <del>人、</del> 小月、	、   卅   卅   ソ <del>  大</del> 小月 マモ /

・再生可能エネルギー	で発電された電力の	)調達を実施致し	ております。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%
(未利用エネルギー	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発	の実績等)
・未利用エネルギール	こよる発電した電気の購	入はありませんでした。	
(2) 火力発電所に	おける熱効率の向上に位	系る措置の進捗状況	
・火力発電所の所有:	が無い為、熱効率向上の	の措置の計画はありませ	せん。
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る技	措置の進捗状況
		電対策の協力を実施し 持、環境付加価値の高	ております。 おい電力を積極的なPRを実施しております。
(4) その他の地球沿	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況	
<ul><li>再生可能エネルギー</li><li>自社所有車にエコス</li></ul>	ー等で発電された電力の	の購入に向けた営業活動	動を実施しております。

	前々	年度		前年	<b>F</b> 度	
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	_
メニューC	-	ı	-	-	1	-

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)				

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	リエスパワーネクスト株式会社 代表取締役 青木 博幸
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都豊島区東池袋四丁目21番1号

### (2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	<ul><li>無</li></ul>		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)			景、ロードサイド店舗、事	・ 務所等へ電力小

	名称		業務部
報告書の		電話番号	03-5960-8130
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-5960-1741
		電子メールアトレス	jukyu@les.co.jp
	名称		業務部
公表の	連絡先	電話番号	03-5960-8130
担当部署		ファクシミリ番号	03-5960-1741
		電子メールアトレス	jukyu@les.co.jp

公表期間	2021 年 08	月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	担当部署(業務部)に問い合わせ。

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	3.45	3.33

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 %)

(単位 kg-CO₂/kWh)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.457	0.434
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.408	0.379

把握率 100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・再生可能エネルギー等CO2排出係数が低い電力の調達に積極的に取り組んでいる小売事業者から電 源を調達しました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の実績		前年度の実績	
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・所属するBGにおいて再生可能エネルギーで発電された電力の調達を実施しており、再生可能エネル ギー等CO2排出係数が低い電力の調達に積極的に取り組んでいる事業者から電源を調達しました。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	前々年度の実績		の実績
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

	(十kWh)	(%)	(千kWh)	(%)	
	0	0.00%	0	0.00%	
(末	そ 利用エネルギー	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発	の実績等)	
•#	<b>ミ利用エネルギー</b> (	による発電した電気の購	青入はありませんでした。		
(2	)火力発電所に	おける熱効率の向上に	係る措置の進捗状況		
رار،	く力発電所の所有	が無い為、熱効率向上	の措置の計画はありませ	せん。	
(3	) 都内の電気需	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る	昔置の進捗状況	
• ###	言要家への電力使	用実績の提供を行い節	「電対策の協力を実施し	ております。	
(4	)その他の地球活	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況		
٠É	社所有車にエコス	一等で発電された電力の カーを使用しております レビズ、省エネ対策を実		動を実施しております。	

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	_
メニューC	-	ı	-	-	1	-

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)				

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

	株式会社 LIXIL TEPCO スマートパートナーズ 代表取締役社長 柏木 秀
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都江東区亀戸1丁目36番8号 新亀戸ビルヂング5階

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	<ul><li>無</li></ul>		
都内供給区分	□特別高圧	□高圧	□ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	主に新築戸建ZEI 供いただく代わりに	二太陽光発電システ』 ムと竣工後のお得な	] 公発電システムによる余利 公設置費用を当社で負担 電力販売をセットにした	<u>坦</u> 。

名称		名称	株式会社 LIXIL TEPCO スマートパートナーズ 販売企画部
報告書の		電話番号	03-5609-7566
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-3636-9566
		電子メールアトレス	ltsptoiawase@lixil.com
	名称		株式会社 LIXIL TEPCO スマートパートナーズ 販売企画部
公表の	連絡先	電話番号	03-5609-7566
担当部署		ファクシミリ番号	03-3636-9566
		電子メールアトレス	ltsptoiawase@lixil.com

公表期間	2021 年 11	月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	電話での問合せに随時対応

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.12	0.29

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 %)

(単位 kg-CO₂/kWh)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.483	0.474
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.497	0.485

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

ZEH住宅における太陽光発電の設置を推進することで、自家消費による系統からの購入電力量の削減及 び、余剰電力売電によりCO2排出量の削減に努めています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の実績		前年度の実績	
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%		0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現在、卒FIT等の買取による再生可能エネルギーの調達・供給はしておりませんが、ZEH住宅における太 陽光発電の設置を推進することで、自家消費による系統からの購入電力量の削減及び、余剰電力売電に よりCO2排出量の削減に努めています。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

0	0.00%	0	0.00%	
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発	の実績等)	
現時点では未利用エ	ニネルギーの利用を検討	付しておりません。		
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に位	係る措置の進捗状況		
自社等で保有する火	:力発電所はございませ	-ん。		
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る	帯置の進捗状況	
ZEH住宅の普及促進	…に努めています。			
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況		
社内での省エネルギ に取り組んでおります		定温度の管理、ノーネク	タイの実施等による電気	気量削減・空調負荷低減

	前々	年度		前名	<b></b>	
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh) 再工ネ利 環境価値		利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	1	-	-	-
メニューB	1	ı	ı	-	ı	-
メニューC	1	1	ı	1	ı	-
		-			_	

メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組美績)	

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

	株式会社リクルート 代表取締役社長 北村 吉弘
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都中央区銀座8-4-17

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	<ul><li>無</li></ul>		
都内供給区分	□ 特別高圧	□高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	小売電気事業 弊社は、店舗等を おります。	主とする需要家への	小売りを目的とした小売	電気事業を行って

		名称	おみせのでんき produced by Airレジ
報告書の		電話番号	0120-037-209
担当部署連絡先	ファクシミリ番号		
		電子メールアトレス	press@r.recruit.co.jp
		名称	おみせのでんき produced by Airレジ
公表の 担当部署 連絡		電話番号	0120-037-209
	連絡先	ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	press@r.recruit.co.jp

公表期間	2021 年 08	月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	お問合せに応じて回答いたします。

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

		( ) —
項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.29

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

		(単位 Kg-CO ₂ /KWN)
項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.478
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO2排出係数	-	0.438

	- 1	1-11-	/0/
把握	率		
		100.	00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

現在は市場からの調達が全てですが、温暖化対策を検討していきます。
----------------------------------

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
	(¬kvvn)	(%)	(TKVVII)	(%)	
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%	
(FIT電気)	-	-	0	0.00%	

(再生可能エネル:	ギーの目が	比的な利用も	足准対策の国	D 組 宝績	盟発の宝績等)

現在は市	場からの調達が	全てですが、	温暖化対策を	検討していき	ます。	

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
-	-	0	0.00%	

-	-	0	0.00%	
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発	の実績等)	
現在のところ導入の言	予定はありません。			
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に付	係る措置の進捗状況		
火力発電所は所有し	ておりません。			
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る	#置の進捗状況	
マイページでお客さる毎日の状況把握や無	まが電気使用量を数値 ほ駄の可視化から、節電	とグラフで把握できるよう 試対策が可能となります。		かます。
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況		
特になし				

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	ı	-	ı	-
メニューB	-	1	ı	-	ı	_
メニューC	-	1	ı	-	ı	-

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)					
## ) = #s ]					
特になし					

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

	株式会社リケン工業 代表取締役 安達 寛
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	兵庫県神戸市東灘区住吉南町1丁目12番21号

### (2) 事業の概要

発電事業の有無	〇 有	<ul><li>無</li></ul>		
都内供給区分	□ 特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	2.電気工事 JR西日本各駅の電 門分野の電気工事	気設備工事、設備係	縄エリア除く)を実施して 保持、管理など一般電気 施工	

	名称		株式会社リケン工業
報告書の	連絡先	電話番号	078-855-2806
担当部署		ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	riken001@rken-kobe.co.jp
	名称		株式会社リケン工業
公表の	連絡先	電話番号	078-855-2806
担当部署		ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	riken001@rken-kobe.co.jp

	THE WORKER BY ASSAULT					
公表期間	2021 年 11	月 03 日 ~ 2022 年 07 月 31 日				
	□ ホームページで公表	アドレス:				
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
公表方法		閲覧可能時間				
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☑ その他	問合せ先 TEL078-855-2806				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

		( )
項目	前々年度	前年度
排出量	0.71	1.33

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

		(単位 kg-CO ₂ /kWII)
項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.486	0.478
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.444	0.504

· · · · · ·	, - ,
把握率	
100	.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

特にございません。
-----------

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	0	0.00%		0.00%	
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にございません。			
-----------	--	--	--

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績		
利用量 (千kWh)			利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

O	0.00%	U	0.00/0	
(未利用エネルギー)	等の具体的な利用促進を	対策の取組実績、開発の	の実績等)	
特にございません。				
(2) 火力発電所に	おける熱効率の向上に係	系る措置の進捗状況		
特にございません。				
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る技	昔置の進捗状況	
特にございません。				
(4) その他の地球沿	温暖化対策に係る措置 <i>0</i>	り進捗状況		
特にございません。				

	前々年度			前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh) 再工ネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh) 再工ネ利) 環境価値利		利用率· 利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	1	-	ı	-	-	_
メニューC	-	-	ı	-	ı	-

(メニュー別調整後(	CO2排出係数等に係	系る取組実績)		
特にございません。				

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	リコージャパン株式会社 代表取締役 社長執行役員 坂主 智弘
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都港区芝3-8-2 芝公園ファーストビル

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	<ul><li>無</li></ul>		
都内供給区分	□ 特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	サービスは、電力料ざまな課題にワンスしたメニューもライン	斗金・使用量の低減。 トップでお応えします /アップ。 リコージャ/	に応えてきたリコージャ/ さらには環境負荷削減 ↑。再生可能エネルギー ポンはこのサービスの提 ☆づくりに貢献してまいり	など、お客様のさま -の有効活用を目指 供を通じてお客様と

	名称		産業・社会インフラ事業本部 スマート&エネルギー事業部 電力ビジネス部
報告書の		電話番号	050-3817-2892
担当部署	担当部署連絡先		
電子メー		電子メールアトレス	
		名称	産業・社会インフラ事業本部 スマート&エネルギー事業部 電力ビジネス部
公表の		電話番号	050-3817-2892
担当部署連	連絡先	ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	

(4) -19 1 1/10LTK II E 19 2	1477日	
公表期間	2022 年 04	月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	問合せに応じて個別に対応します。

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位	十t-CO ₂ )
前年	三庄

項目	前々年度	前年度
排出量	38.75	28.49

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO-/kWh)

		「単位 Kg-CO ₂ / KWII)
項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.518	0.419
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	1	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.469	0.343

(単位 %) 把握率 100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再エネメニュー、低CO2排出係数メニューを販売しました。需要家の環境価値を選択する行動が増えると 共に排出係数抑制を促進しました。 しかし、通常メニューを選ぶ需要家がほとんどでした。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%	
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし。			

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh) 利用率 (%)		
0	0.00%	0	0.00%	

0	0.00%	0	0.00%	
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発	の実績等)	
特になし				
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に位	係る措置の進捗状況		
所有する発電所はご	ざいません。			
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る	措置の進捗状況	
				ます。お客様に対しては り訴求を実施しておりま
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況		
減。さらには環境負荷 効活用を目指したメニ	<b>苛削減など、お客様のさ</b>	まざまな課題にワンスト コージャパンはこのサー	ップでお応えします。再	、電力料金・使用量の低 手生可能エネルギーの有 客様とともに環境意識を

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネジ 環境価値	利用率• 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	_
メニューC	-	ı	-	-	1	_

(メニュー)	<u> </u>	出係数等に係る取済	組実績)		

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	リストプロパティーズ株式会社 代表取締役 北見 尚之
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	横浜市中区尾上町三丁目35番地

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	<ul><li>無</li></ul>		
都内供給区分	□ 特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・弊社は、一般家庭 小売事業を実施し ・電力小売事業に関	ています。	った需要家などへの小う	<b>記を目的とした電力</b>

	名称		リストプロパティーズ株式会社
報告書の		電話番号	
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	list-denki@list.co.jp
	名称		リストプロパティーズ株式会社
公表の	連絡先	電話番号	
担当部署		ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	list-denki@list.co.jp

公表期間	2021 年 09	月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	担当部署へ問い合わせ

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.16	0.68

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg- $CO_2/kWh$ ) (単位 %)

		(+ 1± ng 002/ nviii)
項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.484	0.474
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.503	0.499

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

特になし			

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績	
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー		0.00%		0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし		
------	--	--

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

010070
(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)
特になし。
(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況
火力発電所は所有しておりません。
(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況
全ての需要者様に対し使用電力量の可視化が可能となるシステムを導入しております。
(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況
特になし。

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	_
メニューC	-	ı	-	-	1	_

(メニュー)	<u> </u>	出係数等に係る取済	組実績)		

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社リミックスポイント 代表取締役 小田 玄紀
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都港区六本木3-2-1 住友不動産六本木グランドタワー36階

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	<ul><li>無</li></ul>		
都内供給区分	☑ 特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	該補助金事業に係 エネルギー使用量 電力を提供すること 実現をサポートして エネルギー全般に	わる支援や、EMS、L を削減するとともに、 で、総体的にお客様 います。 関わるソリューションも	補助金」におけるエネマ ED等の省エネ機器設け 主に高圧・特別高圧需要 のエネルギーコスト抑制 是案を専門コンサルタン せたワンストップソリュー	備の導入を通じて 要家向けに安価な 制とCo2排出削減の 小として、お客様の

		名称	エネルギー事業部
報告書の		電話番号	03-6303-0328
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-6303-0293
		電子メールアトレス	jukyu@remixpoint.co.jp
	名称		エネルギー事業部
公表の	0	電話番号	03-6303-0328
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-6303-0293
		電子メールアトレス	jukyu@remixpoint.co.jp

公表期間	2021 年 08	月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	問い合わせがあれば対応いたします。

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
項目	前々年度	前年度
排出量	29.22	32.92

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg- $CO_2/kWh$ ) (単位 %)

		(+ 12 ng 002/ nviii)
項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.483	0.474
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.497	0.492

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

非	化石	証書	の調	達を	<b>給計</b>	1.7	おり	ます	_
フロ	пин	ш. =	マノ田川	土と	152 0 1	$\smile$	. 40.	<i>1 1 1</i>	$\cap$

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度	の実績
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

太陽光パネルを使用したPPA契約などを検討しておりますが、現時点での実績はございません。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

0	0.00%	0	0.00%	
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発	の実績等)	
<ul><li>実施はありませんで</li></ul>	した。			
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に位	系る措置の進捗状況		
・火力発電所を保有し	していないため、熱効率	³ の向上に係る処置はオ	ミ実施です。	
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る	措置の進捗状況	
<ul><li>お客様自らの使用電していただいておりま</li></ul>		できるシステム(REMS)	を提供することにより、現	見在の電力使用量を把握
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況		
・エネマネとしてEMSc ルギーによる発電から	の導入やLEDへの変更 らの調達、または同発電	「促進、社用車として水影 記設備の保有を検討して	素自動車を利用していま こおります。	きす。また、再生可能エネ

	前々年度			前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネジ 環境価値	利用率• 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	_
メニューC	-	ı	-	-	1	_

(メニュー)	<u> </u>	出係数等に係る取済	組実績)		

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社LinkLife 代表取締役 織田 晃宏
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都品川区東五反田1丁目2番33号

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	<ul><li>無</li></ul>		
都内供給区分	□ 特別高圧	□ 高圧	□ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	電気通信事業法にウォーターサーバーその他エネルギーの	こよる電気通信事業 - の販売・取次業務 の供給業務及び仲介	業務	

		名称	OEM・VNOストック事業本部 第一事業部
報告書の		電話番号	070-1735-7196
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-5798-9892
		電子メールアトレス	
		名称	OEM・VNOストック事業本部 第一事業部
公表の		電話番号	070-1735-7196
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-5798-9892
		電子メールアトレス	

公表期間	2021 年 09	月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	☑ ホームページで公表	アドレス: <a href="https://eleno.jp/">https://eleno.jp/</a>
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	□ その他	

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.40	2.01

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO $_2$ /kWh) (単位 %)

		(手匠 kg CO ₂ /kWII)
項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.486	0.471
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO2排出係数	0.506	0.499

把握率 100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギーや温室効果ガスの排出係数の小さい電源を優先して調達検討したが、 調達元と交渉決裂し、導入には至らなかった。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
	(   KVVII)	( /0 /	(   KVVII)	( /0 /	
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%	
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

担当部署にて、再生可能エネルギーや温室効果ガスの排出係数の小さい電源を優先して調達検討します。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(★kWh)	(%)	(十kWh)	(%)	
0	0.00%	0	0.00%	
(未利用エネルギー)	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発	の実績等)	
	よって発電された電源の			
(2) 火力発電所に	おける熱効率の向上に係	系る措置の進捗状況		
弊社では自社発電所	斤はございません			
		I I felde - fel 3: 3 3 3 5 feet us	Liberti - Malala II Sun	
FIT又は卒FIT電気の	要者への地球温暖化の	AJ がR V / BJ C が T / T C DIN J	IT IE.V.VE IZ WITH	
(4) その他の地球注	温暖化対策に係る措置 <i>0</i>	の進捗状況		
社内でのクールビズ	の推進、事務所のLED(l	匕検討		

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	ı	-	-	-	-

1	-1-	ロロ書田事を公	MHH OON	1170米上公17	係ろ取組 宝績)	
(	メニュー	- 511 記問 墨冬 73	\$(□( <b>)</b> 9和EH	40多数等位	体へ取組主結	

現状グリーンメニュー設定無。メニュー検討中。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社Looop 代表取締役社長 中村創一郎
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都台東区上野3丁目24-6 上野フロンティアタワー22階

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<ul><li>有</li></ul>	〇 無		
都内供給区分	☑ 特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・自社太陽光発電月 ・独立型太陽光発電 ・自然エネルギーを ・損害保険代理店事 【取扱保険会社】三 ・電力小売事業	斤の設置・管理 這システムと周辺機器 使用した商品の企画	<b></b> 検株式会社	ナンス

	名称		電力事業本部事業推進部需給取引課
報告書の	報告書の		03-5846-2325
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-6369-3404
		電子メールアトレス	ppsjyukyu@looop.co.jp
	名称		電力事業本部事業推進部需給取引課
公表の		電話番号	03-5846-2325
担当部署	担当部署連絡先	ファクシミリ番号	03-6369-3404
		電子メールアドレス	ppsjyukyu@looop.co.jp

公表期間	2022 年 03	月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	担当部署に問い合わせ

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	93.12	119.39

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 %)

(単位 kg-CO₂/kWh)

把握率
99.38%

項目 前々年度 前年度 全電源のCO。排出係数 0.461 0.419 (火力発電のCO₂排出係数) 調整後CO₂排出係数 0.588 0.433

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

他社所有の太陽光発電所や風力発電所から電力調達を行うことで、出来る限り、再生可能エネルギーを 確保した。

実績値を持たない事業者からの調達が含まれるため把握率と100%とならなかった

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	4,160	1.87%	8,609	3.32%	
(FIT電気)	4,157	1.87%	8,594	3.32%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

自社太陽光発電所からの電力調達は行っていないが、他社所有の発電所から再生可能エネルギーの調 達を行っている

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度	の実績
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)
特になし
(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況
自社で保有する火力発電所はない。
(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況
■低圧電力供給の料金プランにて基本料金を0にし完全従量制を採用することで、一般需要家に対して省エネのンセンティブが働くようにしている  ■家庭向け太陽光発電システムの販売にてFIT価格よりも高い余剰買取プランを提示することでシステムの導入を促し、再生可能エネルギーの普及を促進している  ■主に家庭向けの太陽光発電を設置、あるいは今後設置予定の需要家に対して、余剰買取、蓄電池併設、電力給をセットにしたスキームの開発を完了した  ■電力需要ピーク期には節電を目的とした新サービスを実施。節電量に応じたインセンティブを付与することで省されて動を促している
(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況
当社は、太陽光発電等、再生可能エネルギーによる発電システムを温室効果ガスの削減効果の大きい環境配慮型商品と捉えるとともに、再生可能エネルギーを主要電源の一つとする電力小売事業も同じく温室効果ガス削減効果の大きい環境配慮型サービスと捉えており、その売上計画とリンクしたCO2削減目標を設定して温暖化対策に取り組んでいる

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネジ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	ı	-	0.000	100.00%	100.00%
メニューB	-	1	-	0.349	50.00%	50.00%
メニューC	-	-	-	0.354	35.00%	35.00%
メニューD	-	-	-	0.382	0.00%	0.00%
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	ı	-	0.489	0.00%	0.00%
						_

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)

メニュー別排出係数『eneco』のリリースを行った。 https://looop-denki.com/eneco/

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社レクスポート 代表取締役 粟田 省三
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	本社:神奈川県川崎市宮前区犬蔵1-23-13 支店:東京都世田谷区用賀2-29-24

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<ul><li>有</li></ul>	〇 無		
都内供給区分	□ 特別高圧	☑ 高圧	□ 低圧(電力)	□ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	圧)に対して、電力化	供給を実施しておりる	ペスポートの業務スー <i>ハ</i> ます。 景光発電所を全国で78	

		名称	株式会社レクスポート 環境エネルギー事業本部 事業開発第1部 地域電力事業係
報告書の	電 話 番 号		03-5797-2588
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-3707-1888
電子メール		電子メールアドレス	info@r-epco.co.jp
		名称	株式会社レクスポート 環境エネルギー事業本部 事業開発第1部 地域電力事業係
公表の		電話番号	03-5797-2588
担当部署連	連絡先	ファクシミリ番号	03-3707-1888
		電子メールアトレス	info@r-epco.co.jp

公表期間	2021 年 12	月 01 日	~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:	
	☑ 窓口での閲覧	閲覧場所:	東京営業所3Fオフィス内
		所在地:	東京都世田谷区用賀2-29-24
公表方法		閲覧可能時間	9:00-17:50
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	□ その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.19	0.89

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO $_2$ /kWh) (単位 %)

		(手位 kg CO ₂ /kvvii)	
項目	前々年度	前年度	
全電源のCO ₂ 排出係数	0.468	0.470	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.472	0.454	

把握率

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

今年度については、親会社が保有する太陽光発電所からの再生可能エネルギー調達を検討していたが、調達実施まで至りませんでした。引き続き、調達に関しては検討してまいります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%	
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

今年度については、親会社が保有する太陽光発電所からの再生可能エネルギー調達を検討していたが、調達実施まで至りませんでした。引き続き、調達に関しては検討してまいります。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

0	0.00%	0	0.00%	
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発	の実績等)	
現在、弊社では未利	用エネルギー等を利用	した発電による電気の値	共給について検討して\$	<b>おりません。</b>
(2) 火力発電所には	おける熱効率の向上に低	係る措置の進捗状況		
現在、弊社では火力	発電所の検討はしてお	りません。		
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る	措置の進捗状況	
負荷率平準化を促進	するため、夜間電力等	の料金メニュー作成を材	倹討しております。	
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況		
・請求書等の書類の ・弊社の業務内におり	電子化を検討中。 ける紙利用の改善を通り	して、ごみ排出量削減を	~検討中。	

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネジ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	_
メニューC	-	ı	-	-	1	-

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)					

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社LENETS 代表取締役 篠田 光宏
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	長野県長野市丹波島2-9-10

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	<ul><li>無</li></ul>		
都内供給区分	□ 特別高圧	□ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 応援でんき®という。 施しています。	名称で一般家庭や商	前店などの需要家への電	立力小売事業を実

名称		名称	株式会社LENETS
報告書の		電話番号	050-5370-3804
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@lenets.co.jp
	名称		株式会社LENETS
公表の		電話番号	050-5370-3804
担当部署連絡	連絡先	ファクシミリ番号	
			電子メールアドレス

公表期間	2021 年 08	月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	電話による問い合わせに対応します

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.00482

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

(+E ng 002/			
項目	前々年度	前年度	
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.503	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.448	

	÷			Ė
把握	玆			
1011				
	1	00.	00	%
	-		• • •	/0

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

具体的な取組実績はありません。			
-----------------	--	--	--

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の実績		前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%	
(FIT電気)	-	-	0	0.00%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

具体的な取組実績はありません。			
-----------------	--	--	--

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
-	-	0	0.00%	

-	-	0	0.00%	
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発	の実績等)	
具体的な取組実績は	tありません。			
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に付	係る措置の進捗状況		
火力発電所を所有し	ていません。			
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る	#置の進捗状況	
電力使用状況をWEE て節電に取り組みや	3上の需要家のマイペー すくしています。	ージから確認できるように	こし、「30分値」、「日別」	、「月別」ごとにグラフにし
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況		
社内における節電に	取り組んでいます。			

	前々年度			前年	前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh) 再エネ利用 環境価値利料		利用率· 利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-	
メニューB	-	-	-	-	-	-	
メニューC	-	-	-	-	-	-	

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)	
取組実績はありません。	

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	線半パートナーズ株式会社 代表取締役 野原 勇
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	長野県飯田市北方1023番地1

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	<ul><li>無</li></ul>		
都内供給区分	□特別高圧	□高圧	□ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	<ul><li>・当社グループのき</li><li>・プライベートブラン</li><li>・プリペイドカード(</li><li>・小売電気事業中部電力、東京電</li></ul>	/ド商品の開発 goca)の発行業務	員に対し、福利厚生とし	て電力を供給

		名称	綿半パートナーズ株式会社
報告書の		電話番号	03-3341-2766
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	denryoku@watahan.co.jp
		名称	同上
公表の		電話番号	同上
担当部署連絡	連絡先	ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	同上

	X/3/II		
公表期間	2021 年 10	月 01 日	~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:	
	☑ 窓口での閲覧	閲覧場所:	綿半パートナーズ株式会社 東京事業所
		所在地:	東京都新宿区四谷一丁目4番地
公表方法		閲覧可能時間	月平日10:00~15:00
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	□ その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.03	0.08

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg- $CO_2/kWh$ ) (単位 %)

		(+ 12 ng 002/ nviii)	
項目	前々年度	前年度	
全電源のCO ₂ 排出係数	0.486	0.474	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.506	0.502	

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

JEPX以外からの調達を検討中				
-----------------	--	--	--	--

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績前年度の実績		の実績
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

<ul><li>(再生可能エネル</li></ul>	ギーの旦	体的か利用	促進対策の	) 取組宝績	開発の宝績等

現在検討中			

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

0	0.00%	0	0.00%	
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発	の実績等)	
特にありません				
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に付	係る措置の進捗状況		
火力発電所を保有し	ておりません			
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る	<b>惜置の進捗状況</b>	
		使用状況を確認できる 気使用量と比較できるた		
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況		
弊社事業所において	「、引き続き、照明、空調	等の節電に努めていま	∶चें	

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ^注 環境価値	利用率• 利用率(%)
メニューA	-	ı	-	-	-	-
メニューB	1	1	-	-	1	_
メニューC	1	ı	-	-	ı	_

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)						
特にありません						
223.						

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	ワタミエナジー株式会社 代表取締役 高橋 雅彦
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都大田区羽田1丁目1番3号

#### (2) 事業の概要

発電事業の有無	〇有	<ul><li>無</li></ul>		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	事業を行っています 1.再生可能エネルキー 風力発電・太陽光 ど。風車1~3号機 (関わりました。また、す。 2.電力小売り事業 食品につ外の食店では、近の外のでは、運用できる「再エネ100名、地域電力支援事業のでは、1.地域電力支援事業を行っています。	で「でんきの」取り組みを開始 は、取り組みを開始 が出場)、ルーフソーク 2021年度から九州の 学校、オフィスビル等 、弊社は、の見えるの は、の見えるの は、の見えるの は、の見えるの は、の見えるの は、の見えるの は、の見えるの は、の見えるの は、の見えるの は、の見えるの は、の見えるの は、の見えるの は、の見えるの は、の見えるの は、の見えるの は、の見えるの は、の見えるの は、まずる」 で「でんきの見えるの は、まずる」 で「でしき、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で	デ理、その他再生可能コーラー5拠点、メガソーラの日杵市でバイオマス系の他、自治体施設、一からとして省エネに取り組 ビシステム」を2004年7月 きました。2020年度より は、また、RE100や排出の に発表しています。	ニネルギーの開発な デー2プロジェクトに 達電を開始してま 一般家庭等にも電気 んで参りました。グ 一〜約300店舗に導 「売上の1%を再生可 系数ゼロの達成に活
	_ / / / - / - /	• •	<b></b> 記力の立ち上げ、運営を	·支援しています。

	名称		電力事業部
報告書の		電話番号	03 - 5737 - 2816
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03 - 5735 - 6636
		電子メールアトレス	info-pps@watami.net
		名称	電力事業部
公表の	連絡先	電話番号	03 - 5737 - 2816
担当部署		ファクシミリ番号	03 - 5735 - 6636
		電子メールアトレス	info-pps@watami.net

公表期間	2021 年 12	月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	担当部署にお問い合わせください。

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度	
排出量	10.46	8.84	

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 %)

(単位 kg-CO₂/kWh)

項目	前々年度	前年度	
全電源のCO ₂ 排出係数	0.462	0.450	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.495	0.505	

把握率 100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

自グループの再エネ電源の買取は継続しており、排出係数低減化に取り組んでおります。 本年は電源調達対象に再エネを含めた調達を行いました。今後も継続していくとともに、再エネ由来のメ ニューを作成の検討を行い、係数削減に努めていく所存でございます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	1,007	4.45%	850	4.33%	
(FIT電気)	1,007	4.45%	850	4.33%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギー100%の電力プランの提供を開始しております。2021年で拠点数も増加傾向にあり、 今後も再エネプランの拡充に努めます。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

/ L. # d ITT	W ~ - 11.11.2. 4	1 III / III / II / II / II / II / II /	ナームロ ナーノーナ	DD 31/2 ~
(未利用エネルギー	- 44.711 EL MEDITESTI	THE 4E 3E 3E (1)		超 次 (八 丰 ) 幸 (十 )
			3 X XH <del>- X -</del> XH .	

(木利用エイルキー寺の具体的な利用促進対策の収組美額、開発の美額寺)
未利用エネルギーの取組、開発の実績はございません。
(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況
火力発電所はございません。
(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況
弊社はエネルギーマネジメントシステムを活用した省エネルギー推進の取組を通して、地球温暖化対策を講じていきます。  一般家庭向け電力をご利用の需要家様へは、前日の電気使用データを活用したEメールサービスを提供してよります。
また、需要家様には再生可能エネルギー100%プランへの変更、新規契約を促し、再生可能エネルギーの普及に参

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

めております。

2020年度より「売上の1%を再エネ電源に投資」し、すでにある電力を使用すると同時に、再エネ電力電源を追加し、 量の底上げに寄与しております。また、2020年度より、大分県臼杵市で得られた木材を利用した、バイオマス発電事 業を開始し、地域へ供給をしております。

更に、社内では下記により省エネに努めます。

- ・5月~10月のクールビズの実施による、空調に使用する電力の低減。
- ・キャノピースイッチを用いた、不必要照明の消灯による消費電力の削減。

	前々年度			前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	0.000	100.00%	0.10%
メニューB	-	ı	-	-	-	_
メニューC	-	ı	-	0.492	0.00%	0.00%

(	メニュー別調整後	CO2排出係数等に係る取組実	:績)
---	----------	----------------	-----

2020年度は3拠点でしたが、英魚の再エネプランの促進などで2020年度で10拠点まで増え、今後も拠点が増えることが見込まれています。